

青年海外協力隊

平成18年度春 要請集

平成18年3月

No.2

保守操作・土木建築部門

独立行政法人国際協力機構

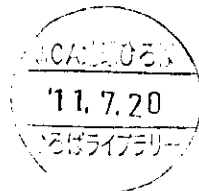
青年海外協力隊事務局

J/333.9

SE

18-1

15258



青年海外協力隊 平成18年度春募集要請集

職 種	国 名	要請番号	ペー ジ	職 種	国 名	要請番号	ペー ジ		
311	工作機械	エクアドル	33106015	1	380	自動車整備	エクアドル	33106006	51
312	冷凍機器・空調	ガボン	22305101	2	380	自動車整備	エクアドル	33106007	52
312	冷凍機器・空調	ガボン	22305103	3	380	自動車整備	エクアドル	33106008	53
320	電気機器	エチオピア	22105024	4	380	自動車整備	エクアドル	33106009	54
320	電気機器	タンザニア	27305102	5	380	自動車整備	ジャマイカ	35205106	55
320	電気機器	コスタリカ	32206001	6	380	自動車整備	ジャマイカ	35205107	56
322	電気設備	ベトナム	05805101	7	380	自動車整備	ジャマイカ	35205108	57
330	電子機器	バングラデシュ	00105121	8	380	自動車整備	フィジー	40405104	58
330	電子機器	バングラデシュ	00106013	9	380	自動車整備	フィジー	40405108	59
330	電子機器	フィリピン	04605028	10	380	自動車整備	フィジー	40406002	60
330	電子機器	ボツワナ	20505108	11	380	自動車整備	サモア	41906002	61
330	電子機器	ジブチ	21805102	12	400	土木	モロッコ	13106010	62
330	電子機器	エチオピア	22105110	13	400	土木	ニカラグア	35806004	63
330	電子機器	ルワンダ	25705108	14	420	測量	エチオピア	22105101	64
330	電子機器	タンザニア	27305118	15	420	測量	エチオピア	22105102	65
330	電子機器	ジンバブエ	28505010	16	420	測量	フィジー	40405102	66
330	電子機器	ベネズエラ	37905119	17	420	測量	フィジー	40405103	67
331	電気通信	ネパール	04005123	18	420	測量	パラオ	43606006	68
331	電気通信	ジンバブエ	28505110	19	430	都市計画	ザンビア	28306023	69
331	電気通信	ジンバブエ	28505111	20	430	都市計画	ジンバブエ	28505121	70
333	AV機器	マラウイ	24306007	21	440	建築	ブータン	00406003	71
333	AV機器	ザンビア	28305110	22	440	建築	モロッコ	13106005	72
352	放送技術設備	ザンビア	28305107	23	440	建築	エチオピア	22106011	73
360	建設機械	ジブチ	21805003	24	460	造園	パプアニューギニア	41306023	74
360	建設機械	ウガンダ	27705123	25					
370	船舶機関	ガボン	22305102	26					
380	自動車整備	ネパール	04005101	27					
380	自動車整備	フィリピン	04605112	28					
380	自動車整備	スリランカ	05206001	29					
380	自動車整備	ボツワナ	20505007	30					
380	自動車整備	ボツワナ	20506001	31					
380	自動車整備	ジブチ	21805004	32					
380	自動車整備	エチオピア	22105002	33					
380	自動車整備	エチオピア	22105111	34					
380	自動車整備	エチオピア	22106002	35					
380	自動車整備	ガーナ	22705004	36					
380	自動車整備	ガーナ	22705005	37					
380	自動車整備	ガーナ	22705037	38					
380	自動車整備	ケニア	23505115	39					
380	自動車整備	ケニア	23505116	40					
380	自動車整備	マラウイ	24305009	41					
380	自動車整備	ニジェール	25305012	42					
380	自動車整備	ルワンダ	25705011	43					
380	自動車整備	ルワンダ	25705014	44					
380	自動車整備	タンザニア	27306001	45					
380	自動車整備	タンザニア	27306002	46					
380	自動車整備	ザンビア	28306014	47					
380	自動車整備	ザンビア	28306016	48					
380	自動車整備	ボリビア	31005119	49					
380	自動車整備	ドミニカ共和国	32806009	50					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月4日

調査者名: 仲間 和男

要請番号(JL 331 - 06 - 0 - 15)		○ JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 工作機械 (コード 311)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2	18年度3次隊	
Maquinas Herramientas	3	19年度1次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 貧困対策	プログラム名: 産業開発・雇用創出プログラム				
中・小分類: 機械工業	課題: 産業開発・雇用創出					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業・労働省 (現地公用語) Ministerio de Trabajo y Empleo					
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練センターテナ校 (現地公用語) Servicio Ecuatoriano de Capacitacion Profesional (SECAP-Tena)					
	3) 配属先所在地 首都(キト市)から 東 方向 170 Km ナボ県テナ市 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同職業訓練センターは全国各地で技術者の即戦力を育成する目的で、定期的な職業訓練を行なっている。テナ校には工作機械科以外に溶接科、木工科等各種訓練科目がある。 2006年の年間予算は6,537,156米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ナボ県は原油の産地で、原油プラント建設及び原油パイプの施工等が至るところで実施されている。原油に関わる仕事は多いが、工作機械技術者が少なく、同地域の失業に深刻な影響を与えている。同地域の職業訓練資質向上及び失業軽減のため、隊員要請に至った。隊員には工作機械における部品の機械加工技術指導、CADを使ったデザイン作成、安全面、基礎教育(理論と実習)全般及び応用を予定している。同職業訓練を受講した後、受講者は現場で即戦力として働けるよう工作機械の技術全般を身に付けることが重要となる。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①CADを使ったデザイン作成指導(二次元及び三次元CAD技術) ②工作機械による部品の加工技術指導 ③部品・連結器・機械等の組み立て指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 訓練センター内の全ての工作機械。事務業務を行なうための同センター備品。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 機械工作担当、男性、実務経験10年 同僚: 2名の機械工作担当			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年 理由: 生徒及び同僚教師への指導及び助言が必要					
概況	気候(熱帯湿潤気候) 気温(18-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 北島 裕行

要請番号 (JL 223 - 05 - 1 - 01)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 北島 裕行	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガボン	職種 冷凍機器・空調 (コード 312)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[フランス 語])			2 18年度3次隊	
	3 19年度1次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:			
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministere de l'Education Nationale				
	2) 配属先名 (日本語) ジャンフィデラオタンド技術高校 (現地公用語) Lycee Technique Jean Fidela Otando de Port-Gentil				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ポール・ジャンティ市 主要都市(首都リブルビル)までの交通手段及び所要時間(航空機で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ガボンにおいては技術者の養成が重要な課題になっており、主な都市に技術高校を設置し、工作機械、自動車整備、木工などの職業訓練を行っている。教育省の所掌は16歳までとなっている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在行われている授業の内容、教授法ともに改善の余地があるとの認識のもと、協力隊員による授業内容、教師の授業の方法等の現状分析と問題点の明確化、改善に係る提言作成が望まれている。改善に当たってはガボン人教師への指導も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 技術高校においてはガボン人教師によって冷凍機器・空調に関する理論・実技の授業が行われている。それぞれの構造等を示す教材はEUの援助により整備されたが、現在、授業では十分に活用されていない。教育省・技術高校ともに既存の教材を十分に活かした授業と同時に、授業内容の改善を望んでいる。協力隊員は実際の授業を観察、分析することによって問題点・課題を明らかにし、改善策を作成するとともに、ガボン人教師の技術改善、指導方法の取得に関する提言もまとめることが期待されている。現地の言葉でのコミュニケーションに慣れて活動が軌道に乗った段階で、実際に授業を行うことも望まれている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 EUが援助した教材は、冷凍庫、冷蔵庫、工場・ホテルのエアコン、製氷機などの構造や原理を説明するミニチュア版のもの。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大卒程度のガボン人教師		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: ガボン人教師のほとんどが大卒であるため。 ・ 実務経験4年以上 理由: 配属先の提示した条件。教師に対する指導を含む				
概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(22-32 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年9月5日

調査者名: 北島 裕行

要請番号(JL 223 - 05- 1- 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガボン	職種 冷凍機器・空調 (コード 312)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[フランス 語])			2 18年度3次隊	
	3 19年度1次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:			
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 水利・漁業省 (現地公用語) <small>Ministere de l'Economie forestiere, des Eaux, de la Peche charge de l'Environnement et de la Protection de la Nature</small>				
	2) 配属先名 (日本語) オエンド漁業センター (現地公用語) <small>Centre de Peche Artisanale a Owendo</small>				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km リーブルヴィル市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1984年にイタリア及びECの援助により設立。管理棟、小売場、塩干加工場、製氷機、冷蔵庫、漁具修理場などの設備を有する。2002年から日本による施設改修プロジェクトが始まっている。センターを利用する漁師約500人、仲買人約200人。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターには日本の無償資金協力により提供された製氷機並びに冷蔵庫があるが、日常的な整備・修理を担当している技術者に対し、技術指導を行うため隊員の要請があげられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 日本の無償資金協力により提供された同センターの製氷機及び冷蔵庫の、保守・修理・適切な使用方法に関する指導を、センター所属の技術者ならびにセンター職員に対し行う。セミナー等を通じて修理方法を伝授する他、日常的なメンテナンスを習慣づける働きかけも必要となる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷蔵庫・製氷機 NISSHIN HASEGAWA				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター所長 職員		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概況	気候(熱帯雨林) 気温(22-32 °C位) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月27日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 05 - 0 - 24)		<input checked="" type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 電気機器 (コード 320)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	19年度1次隊	
electric instruments	3	年度 次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ティグレ州政府 (現地公用語) Tigrai National Region State					
	2) 配属先名 (日本語) メケレ技術訓練大学 (現地公用語) Mekelle Institute of Technology					
	3) 配属先所在地 首都(アジスアベバ)から 北東 方向 850 Km メケレ 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 20時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2002年創立のボーディング大学(NPO)。予算ははNGOであるティグレ開発協会が支援し、現在160名の生徒が授業料無料で寄宿舎に入って勉強している。学部は大きく分けてIT系2学部、電気電子系2学部で、3名のVSO(英語、物理、数学)が活動している。校舎建設に州政府が3千万ブル(約3億9千万円)の支援を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理論と実践を兼ね備えた教師が不足しているため、隊員の派遣が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 当校は、入学を希望する高校修了者(12年生)に入学試験を課し、約5倍の競争率の中から選抜されている。電気電子関係の学部として電気電子技術学部(Electrical & Electronics Engineering)と電子・コミュニケーション学部(Electronics & Communication Engineering)があるが、内容はどちらかという電子系の科目が多い。当校は4年制大学で、卒業すれば科学学士を取得できる。隊員は特に実習講師として期待されているが、講師不足のため座学を担当することもある。隊員は電気電子技術学部の講師として働く。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 2名(大卒、博士)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士 理由: 専門性の高い知識が求められている ・ 実務経験3年 理由: 社会のニーズに応える実技が求められている					
概況	気候(良好) 気温(0-30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月3日

調査者名: 依田明実

要請番号 (JL 273 - 05 - 1 - 02)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
タンザニア	職種 電気機器 (コード 320)	○ 新規 ○ 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 19年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語 [英 語])			2 年度 次隊	
Electric Instruments	3 年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業	分野:	プログラム名: プログラム外			
中・小分類: 社会基盤一般	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術高等教育省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Higher Education				
	2) 配属先名 (日本語) ムベヤ技術専科大学 (現地公用語) Mbeya Technical College				
	3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 南西 方向 800 Km ムベヤ 主要都市(ムベヤ)までの交通手段及び所要時間(バス/徒歩約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 旧ソビエト連邦の資金援助によって、1985年に開校された技術者を育成する大学で、電気、建築、建設、土木の4学科がある。学生は、日本の工業専門学校程度の専門教育を3年間受け、卒業後はFull Technicianの資格を取得する。上級のAdvanced Diploma Engineer Courseは、2004年から学士取得コース(3年制)に変更になった。学生数約600名。教師数約70名。KOICAのボランティアが同学科に派遣されている。年間の予算、およそ9,500万円。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 専門科目を担当できる教員の不足で要請に至った。配属先は教員の増員に取り組んでいるものの、学士取得コースの設置で、教員数の増員が必要となり、教師不足は解消していない。 隊員は、電気学科において、電気工学系の科目の講義、実習、教材の作成を担当する。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・指導対象学生は、Oレベル(日本の中学校卒業程度のレベル)卒業生。1クラスの学生数は、およそ25人。 ・担当科目は、配属後、学科長と協議の上で決定されるが、予定されているのは以下の科目のうち、1科目もしくは2科目の講義及び実習である。 電気計測、電子工学、電気技論、電力工学、電気器学、制御工学 ・教材の作成				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電気学科教員数17名(学士または修士号保持者) Full Technician コースの指導対象学生は、日本の中等学校卒業程度の知識のある学生。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (電気工学関連) 理由: 配属先提示条件				
概地域	気候 (内陸性気候) 気温 (10~25 ℃位)		電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年11月29日

調査者名: 佐野 雄一

要請番号 (JL 322 - 06 - 0 - 01)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
コスタリカ	職種 電気機器 (コード 320)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[西 語]) Equipos eléctricos		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1 18年度2次隊	
		2 18年度3次隊	
		3 19年度1次隊	
大分類: 鉱工業		分野: 市民生活の質の向上	
中・小分類: 機械工業		課題: 文化的に多様な社会の実現	
プログラム名: 生涯教育の機会提供			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion Publica		
	2) 配属先名 (日本語) コラリーヨ工業専門学校 (現地公用語) Colegio Técnico Profesional de Corralillo		
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 南東 方向 298 Km コラリーヨ 主要都市(サンホセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コラリーヨ工業専門学校は、グアナカステ県ニコヤ郡コラリーヨ村にあり、総在籍者数は約420名(日本の中学・高校)である。グアナカステ県は観光開発が進んでいることもあり、観光科及び英語科に学生の人気が集まり、その対応のために学校側も校舎の増設を急いでいるところである。2年前には、企業の需要に対応するために電気機器科を設置し、現在22名の学生が在籍している。来年には、3学年が揃うことで合計50名の学生が予想されている。コラリーヨ村の主産業は放牧で牛肉販売が盛んであり、町全体は、のどかな景色が続く。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 電気機器科を開設して2年目が終わろうとしている。教師2名が同科の指導に当たっているが、両名教師の指導経験、専門知識が浅いことから、十分な教育が実践されている状況ではなく、学校側は、電気、電子関係の先進国である日本に対して支援を仰ぐためにボランティアの要請となった。現在の電気機器科の指導内容は多義にわたり、電気、電子制御、PLC、オートキャド(製図されたものを手で制作)、溶接など全般的な講義・実習授業をおこなっている。これらは企業のニーズにあった内容を取り扱っているものであるが、実際にこのカリキュラムが正しいのか、より効果のある実習授業をおこなう為にはどのような機器、工具が必要となるのか、これら問題点へのアドバイスを必要としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 電気機器科の授業を進めるにあたり実習時に必要となる機材・工具の調査・評価 2. 電気機器に関する新しい知識・技術指導 3. 電気機器科の学習カリキュラムの調査・評価		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種工具、溶接機、エアークンプレサー、コンピューター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 女性 (40歳) 就職アドバイザー: 男性 (33歳) 教師(C/P): 男性 (27歳) 専門学校卒 教師(C/P): 男性 (25歳) 専門学校卒		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 指導経験 2年以上 理由: 教育機関での活動であるため		
概況	気候(熱帯) 気温(25~30℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月27日

調査者名: 藤崎整雄

要請番号 (JL 058 - 05 - 1 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		
国名 ベトナム	職種/指導科目 職種 電気設備 (コード 322) 指導科目 (現地公用語[ベトナム 語]) Ky thuat dien	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期 JOCV 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊 SV/短期等 年 月 から
大分類: 鉱工業		分野: 農業・農村開発/地方開発		
中・小分類: 機械工業		課題: 農村地域での技術向上・普及 プログラム名: 農林水産技術向上・普及プログラム		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 (現地公用語) BO NONG NGHIEP VA PHAT TRIEN NONG THON			
	2) 配属先名 (日本語) 第一農業機械訓練学校 (現地公用語) TRUONG CONG NHAN CO KHI NONG NGHIEP 1-TW			
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ市)から 北西 方向 30 Km ヴィンフック省ビンズエン県タムホップ村 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1960年にベトナム初の農業機械訓練校として開設された。生徒数は長期コース600名、短期コース1500名である。同校では農業機械だけでなく、電気、機械、自動車、建設機械、コンピュータなどの理論・実技の授業が幅広く行われており、卒業後は都市部ではなく、郷里の農村部に戻って役に立つ実用的な技術や知識の習得を目指している。年内には構内に自動車教習所が併設されるほか、来年には短期大学への昇格が予定されている。年間予算は50億VND(約32万ドル)。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では急速に発展するベトナム社会、特に農村部で求められる人材を育成すべく、老朽化する施設設備や機材などのハード面と教師の指導能力向上やカリキュラム改善などのソフト面、両面からの見直しを図ろうとしている。 すでに電気設備の十分に整った先進国日本から、同分野に関しての経験と知識を有するボランティアを受け入れることは、特にソフト面での効果が期待できることから、今回の隊員要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 同僚教員と共に生徒に対し、電気設備全般に関する操作・維持・管理・修理全般に係わる理論と実践を指導する。最新の知識と技術を提供する事により同校の教育の質を向上させる事が期待されている。具体的には以下の4点である。 1) 電気設備に関する最新の技術や知識の紹介 2) カリキュラムや教科書への助言 3) 勉強会などを通じた同僚教員の指導能力の向上 4) 日越交流の促進 同校で行われている授業は、日本で言う工業高校と似たものであり、工業高校での指導経験があると望ましい。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工作機械、電気機械実習室、自動車修理実習室			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 125名の教師(そのうち約40名は契約雇用)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ベトナム 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門学校卒 理由: 同僚教師の最終学歴が最低でも職業訓練学校である為。 ・ 実務経験3年程度 理由: 現場で役立つ実用的な知識・経験が求められている為。 ・ 電気工事士 理由: 業務遂行上必要なため。 			
概地域	気候(亜熱帯気候) 気温(10-40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年11月20日

調査者名: 江崎 博信

要請番号 (JL 001 - 05 - 1 - 21)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 江崎 博信	
国名	職種/指導科目 (コード 330)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
バングラデ シュ	職種 電子機器	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度2次隊
	指導科目 (現地公用語[ベンガル 語])			2	18年度3次隊
				3	年度次隊
大分類:		分野:		プログラム名:	
中・小分類:		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・人的資源省 (現地公用語) Ministry of Labor and Manpower, Bureau of Manpower, Employment and Training				
	2) 配属先名 (日本語) B・G技術訓練センター (現地公用語) Bangladesh German Technical Training Center				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ダッカ 主要都市(ダッカ市内)までの交通手段及び所要時間()で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、技術者の育成及び再訓練を行なう職業訓練校として、全国に15校設置されているうちの1校。同センターでは冷凍機器科、ラジオ・TV科、電気機器科、工作機械科、自動車整備科など現在12科が稼働中である。ラジオ・テレビ科では14歳から18歳までの青年男女(初心者、中学2年修了者)約30名が2年コースを履修している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、市場には新製品が氾濫している。しかし、同センターラジオ・テレビ科の指導内容は時代遅れであり、指導員達もそれらの技術を教えられる能力は無い。よって、指導員がそれらの指導が出来るよう、彼らの質の向上及び新しい技術の習得を隊員から受ける事が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 指導員に対してDVD、VCD、ビデオレコーダー、及びカラーテレビ等の修理技術指導が期待される。これらの中にはコースの内容に含まれない分野もあるが、市場では必要な技術であり、指導員達も必修であると考えている。生徒への実習時の指導もあり得る。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カラーテレビ(2台)、白黒テレビ(3台)、ラジオ(10台)、その他必用設備は一応整っている。 ただし、中には機械や工具が古く動かない物もある。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チーフインストラクター1名(40歳代) シニアインストラクター3名(40歳代、30歳代) インストラクター3名(30歳代)				6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(°C位)		電気(□安定 ●不安定 □なし)		水道(●安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JVA JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月5日

調査者名: 江崎 博信

要請番号(JL 001 - 06 - 0 - 13)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
バングラデ シュ	職種 電子機器 (コード 330)	● 新規 ○ 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		年 月 から
	指導科目 (現地公用語[ベンガル 語])			1 18年度2次隊	2 18年度3次隊	
	electric instruments			3 19年度1次隊		
大分類: 人的資源	分野: その他	プログラム名: 職業訓練プログラム				
中・小分類: 文化	課題: 職業訓練への協力					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府NGO局 (現地公用語) NGO Affairs Bureau					
	2) 配属先名 (日本語) UCEPダッカ技術訓練学校 (現地公用語) UCEP (Under-privileged Children Education Program) Dhaka Technical School					
	3) 配属先所在地 首都(JICA事務所)から 方向 5 Km ダッカ県ミルプール地区 主要都市(配属先)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.9時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) UCEPは貧困層の子供たちに対する教育の場の提供及び自立促進を目的に1972年に設立されたNGOである。現在、全国に小学校30校、職業訓練学校3校を運営している。ダッカ校は職業訓練校3校の中心である。UCEP全体の年間予算は約2億円で、その内の職業訓練の予算は全体で円である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダッカ技術訓練学校の電子機器科は約160名全員が女生徒である。生徒たちはラジオ、テレビ、ビデオデッキなどの修理方法を学んでいる。ボランティアは電子機器科においてインストラクターや生徒たちに家庭電化製品の知識及び修理技術等について教える。前任者は主に事務機器(複写機、プリンター、ファクシミリ)について教えた。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・午前・午後と160名の生徒を3クラスに分けて授業が実施されている。 ・実技が授業全体の8割を占めている。 ・隊員は電子機器を始め、家電製品の幅広い知識があり、修理技術が求められている。また、回路設計や電子工作が出来るると活動の幅が広がる。 ・同僚インストラクターと共に、生徒に対して就職する際、即戦力となるような技術を見に付けられることを求められている。(カリキュラム等に対するのアドバイス) ・前任者は生徒に直接教えながらインストラクターの技術向上を図った。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 TV、ビデオカセットレコーダー、ビデオカセットプレーヤー、VCDプレーヤー、ラジオ、コンピューター、USP、スタビライザー、電流・電圧計、テスター等。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: シニアインストラクター1名(女性)、インストラクター5名(男性2、女性3) 指導対象者の女生徒は中学卒業程度の学力である。年齢は14~16歳である。		6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日:

調査者名: パルセ 由美

要請番号(JL 046 - 05 - 0 - 28)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィリピン	職種 電子機器 (コード 330)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2 18年度3次隊	
Electronic Instruments	3 19年度1次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:			
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) トロイ財団 (現地公用語)				
	2) 配属先名 (日本語) トロイ財団 (現地公用語) The Tuloy Foundation Inc.				
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 南 方向 15 Km モンテルパ市アラバン 主要都市(マニラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先はストリートチルドレン及び低所得家庭の子供達を対象に支援を行っているNGOで、生活支援と教育支援を行っている。生活支援はストリートチルドレン等を施設内のドミトリーに住ませ、衣、食、教育、医療及び精神的サポートを提供し、子供達が自立した社会人に成長することを目的としている。一方、教育支援は家庭の経済状況で進学ができない子供や、学力が乏しく通常の学校を退学した子供を対象に、基礎教育及び職業訓練コース(技術教育)により社会的自立を目標とした支援である。職業訓練の電気・電子機器コース運営予算は約160US\$/年間(1万7千円)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「電気・電子機器コース」の期間は2年間(長期休暇を除く実質18ヶ月)で、初めの10ヶ月は基礎訓練、次の6ヶ月はOJT、残りの2ヶ月で追加講義と最終実習となっている。現在40名(男子38名・女子2名)の生徒が在籍している。 <要請理由>①技術改革等、実社会のニーズを的確に把握し、講義内容の見直しに助言できる人材が求められている。②同僚講師は電気機器が専門であるため、電子機器の講義・実習に係る助言が求められている。 <前任者の活動状況>同コースにて同僚講師と共に講義、実習を担当している。現在は主に基礎訓練の数学の講義、並びに電子機器に係る講義・実習は同僚が主導で行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚講師をサポートし、講義、実習等の授業運営全般に協力する。(特に①基礎回路等の実習指導②電気を理解する上で必要となる数学の指導を行う。) ・限られた訓練期間で充実したコースとなるようカリキュラム作成への助言を行う。 ・卒業した生徒達の就職先となる現場(職場)のニーズ把握をし、それらに沿った講義・実習となるよう、年度当初の授業内容作成時に助言を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自習用配線モデル、作業台、万力、工具、オシロスコープ、テスター、半田ゴテ。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <同僚>電気・電子コース講師 1名 40歳代 <生徒>同コース学生 40名 初級程度 16-22才		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ タガログ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 同僚講師の技術力から3年程度の実務経験は必要				
概地域	気候(熱帯性気候) 気温(26-34 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年10月27日

調査者名: 米村龍子

要請番号(JL 205 - 05- 1 - 08)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ボツワナ	職種 電子機器 (コード 330)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[英 語])			JOCV SV/短期等
大分類:	分野: 職業訓練	プログラム名: 省庁・学校現場での技術者育成		
中・小分類:	課題: 諸産業を支える技術者の育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Ministry of Education, Dep. of Vocational Education & Training			
	2) 配属先名 (日本語) カンエブリゲード (現地公用語) Kanye Brigades Development Trust			
	3) 配属先所在地 首都(ハボロネ)から 西 方向 Km カンエ 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域コミュニティが主体となって青少年の職業訓練教育をおこなう技能講習校の一つ。園芸科、建築科、電気科、自動車科があり、各科生産収益部門を運営しながら、On the Job Trainingで生徒を訓練指導している。政府から人件費の補てんは受けているが、管理運営費は自らのワークショップを活用して捻出しなければならない。年間予算は日本円で約4千万。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 電子機器に関する知識及び技術をもった講師がいないため、効果的な実習指導が困難な状況となっている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1.効果的な電子機器実習に関する講師へのアドバイス 2.電子機器実習室管理に関する講師へのアドバイス 3.訓練生への実習指導・座学は現地人講師により行われるが、実習に長けた講師がいないため、同科の実習に関する計画を立てたり、実際に講師や訓練生へ指導をしたりしながら、同科の質を高めることが期待されている。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ他、基本的な道具類			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電気科マネージャー30代		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 同僚と同等の資格として ・ 実務経験 理由: スタッフへの指導が含まれるため			
概地域	気候(サバンナ) 気温(3~36 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JVA JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 今井隆幸

要請番号 (JL 218 - 05 - 1 - 02)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ジブチ	職種 電子機器 (コード 330)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[仏 語]) Instrumentos Electr?nicos		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度3次隊
		2	年度次隊
		3	年度次隊
		年 月 から	
大分類: 鉱工業		分野: 貧困の削減と基礎的サービス	
中・小分類: 機械工業		課題: 職業教育の拡充	
プログラム名: 職業技術教育訓練支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯雇用省 (現地公用語) Minister de l'Emploi et de la Solidarite		
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練センター (現地公用語) Le centre de formation professionnel des adultes		
	3) 配属先所在地 首都(ジブチ)から南方向 1 Km ジブチ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 雇用連帯省が管轄する成人および青年を対象とした職業訓練施設である。職業訓練は自動車整備(ガソリン車、ディーゼル車)、車体塗装、電気、溶接、冷凍機、水道施設が行われている。授業料は約US\$20。同訓練センターの予算は約US\$ 6,000。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 連帯雇用省が管轄し、10代の青年に対しては就職に結びつけるため、既に職を有している社会人を対象として職業訓練を行っている。機材が古いことやフランスの教科書を基本に授業が行われていることから、実習の進め方、授業の進め方について改善することが望まれている。特に職業訓練校でありながら実習のレベルが低いことが問題である。また、実習時の安全対策も取られておらず、安全対策の導入も望まれる。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属後1年は同僚の教員と共に実習を担当する。2年目は単独で実習を担当する。場合によっては座学も担当する。日本様に弱電、電気、強電のように区別が無く、電気に関することなら基本的に全て行う。実際には建物内での配線作業、モーターなどの制御(ON/OFFシーケンス)、テレビ、ビデオデッキ、DVD機器などを利用しながらの基礎および修理について行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、配電テスト機、家電製品		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、秘書、技術顧問、教員(各科) 対象者は10代半ばから成人		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 実習や座学を担当することから ・ 男性 理由: 活動対象が男性であることから ・ 家電製品実務経験 理由: 実習や座学を担当することから		
概況	気候(乾燥地気候) 気温(20~50℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月22日

調査者名: 鎮目朋子/森謙二

要請番号 (JL 221 - 05 - 1 - 10)		● JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
エチオピア	職種 電子機器 (コード 330)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[英 語])			JOCV SV/短期等
大分類:	分野: 教育	プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充		
中・小分類:	課題: 技術教育・職業訓練の拡充			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) バハルダール大学 (現地公用語) Bahair Dir University			
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km バハルダール 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は主に教育・商業・技術の3学部、21学科からなる総合大学。民間企業に対しての研修やコンサルティング業務も行っている。1988年に短大から大学に改編し、現在は修士コースが廃止され4年又は5年で学士を取得できる。昼間部の生徒数約4000人、夜間・遠隔生徒役4000人。年間予算は約2400万ブル(約3億円)。 インド人専門家、VSOボランティア			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の技術学部は、本大学の生徒だけを相手に授業を行っているのではなく、州内の企業からも受講生を募り、3ヶ月間や6ヶ月間の電気機器修理の研修を行っている。講師たちは理論に関しては問題ないものの実務経験や実験機材のメンテナンスに関する知識等に欠けており、経験ある隊員からの技術協力が求められ、今回の要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は、実務経験の少ない教師陣に対してレベルアップを図り、特に実習授業(実験)を担当することになる。前任者は、電子回路1、電子回路2の実験を担当しており、ダイオード・低電圧ダイオード・トランジスタの特性確認、ダイオードを用いた半波・全波整流回路、トランジスタを用いた各種増幅回路、オペアンプ回路を電気科、情報科学科(Computer Science)の学生に教えているので、具体的にはこれら内容を引き継ぐ。電子回路基板を扱うのに最低必要な知識(電気回路、電子回路)が必要で、デジタル回路や自動制御なども出来れば良い。また、大学生を指導するのである程度の英語力も必要。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 <small>実習用機材: オシロスコープ(韓国製)、電源、テスター(デジタルボルメータ等が見当たらないので代用)、アナログ・デジタル回路学習装置(多機能でファンクションジェネレータ、DC出力、プラー、デジタルボルメータ等の機能が合体したものの)、ファンクションジェネレータ(各種波形・周波数を発生させる装置)その他: 抵抗、ダイオード、コンデンサ等一式、トランジスタや細目のコードの数量が少ないことから手入れて何回も使用することが必要。</small>			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師 2名 (主任1名含む)及び学生			
	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学生の指導が行える専門知識が必要 ・ 実務経験5年程度 理由: 実習指導における高い応用力が必要			
	気候(良好) 気温(25 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年11月2日

調査者名: 清水・大出

要請番号 (JL 257 - 05 - 1 - 08)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 電子機器 (コード 330)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語 [仏 語])			2	18年度3次隊	
Ouvrier Social	3	19年度1次隊				
大分類:	分野: 人的資源開発 (教育・職業教育)		プログラム名:			
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省 (現地公用語) Ministry of Education, Science, Technology and Research					
	2) 配属先名 (日本語) ギタラマ技術学校 (現地公用語) ETO Gitarama					
	3) 配属先所在地 首都 (キガリ) から 西 方向 65 Km ギタラマ 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 (で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 2002年に開校した寄宿制の後期中等教育レベルの効率技術学校(ETO)で、生徒数416名、教員数28名。同校は、ルワンダにおける技術学校のモデル校となっており、5つの技術コース(電子、電気、建設、自動車整備、公共サービス)を開設している。生徒は、上記5コースから専門コースを一つ選択して、基礎理論と実技を学ぶ。同校への外部支援は活発であり、アフリカ開発銀行が過去に同校建設の資金提供、機材供与、ボランティア派遣を行い、世銀が同校の増設を行った。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術学校では、教員給与が低く、質の高い技術者はほとんど民間に流れる現状があり、同校においても、各コース関連分野で幅広い知見を有する講師の確保には至っていない。特に電子コースに関しては、テレビ、ラジオの修理等、市場のニーズが最も高い分野に関わらず、技術系大学生がパートタイムで指導に当たっている現状があり、生徒に十分な質の伴ったコース内容を提供できていない。電子コースの充実を目的として、隊員派遣要請が挙げられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 電子コース専攻の生徒を対象に、テレビ、ラジオを中心として、家庭用電気製品の修理技術を最終的に生徒が習得可能となるよう、基礎的な実技と理論(電子工学)の指導について、同僚教師と協力して行う。また、コース運営に対する助言も期待されている。また、電子回路(Printed Circuit Board)における基礎知識と実践への応用を授業に取り入れることが求められている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ワークショップ、修理実習用テレビ、修理実習用ラジオ、オシロスコープ、トランジスター、蓄電器、抵抗器、基本的な修理キット					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(オーストラリア人ボランティア) 電子コース教師(パートタイム、技術系大学生) 生徒(後期中等教育レベル)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル:) <input type="radio"/> 英語 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 実践による知識と経験が求められるため					
概地域	気候 (熱帯性気候)	気温 (15-35 °C位)	電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月25日

調査者名: 真鍋 真

要請番号 (JL 273 - 05 - 1 - 18)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
タンザニア	職種 電子機器 (コード 330)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 19年度 1次隊	年 月 から
	(現地公用語 [英 語])			2 年度 次隊	
electric instruments	3 年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: プログラム外	プログラム名: プログラム外			
中・小分類: 機械工業	課題: プログラム外				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働青年開発省 (現地公用語) Ministry of Labour and Youth Development				
	2) 配属先名 (日本語) モシ職業訓練センター (現地公用語) MOSHI Regional Vocational Training Service Center				
	3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 北西 方向 600 Km キリマンジャロ州モシ市 主要都市(モシ市内)までの交通手段及び所要時間(約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1983年設立の職業訓練公団(VETA)直轄の職業訓練サービスセンター。設備機械、自動車整備、冷蔵庫空調整備、コンピューター、石工など14のコースを有し、資格認定の試験を行い証書を発行するサービスセンターの機能も有している。生徒数405名、教師数59名の大規模訓練施設。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 設備機械コースは、金属加工と電気機器の2つに分けられる。このうち電気機器科目を担当する。当コースには2名の講師がおり、金属加工分野を指導することはできるが、電気機器分野は専門でないため、本要請に至る。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・設備機械コース(機械科)のカリキュラムの一部として行われる電気・電子の授業を、機械科の生徒に対して行う。 ・工作機械に良く用いられるセンサーや電子制御装置の配線や回路設計、空圧シリンダーの制御や簡単な回路設計の指導を支援する。 ・教材としてシーケンサーを導入するため、リレー制御を教える。 ・機械科の生徒が興味を引くような実験や授業を行うとともに、新教材であるシーケンサーの有効な活用を同僚への指導も含め検討する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気・電子工作用工具一式、オシロスコープ、テスター、電気部品キット、電子部品キット(2種類)、シーケンサー				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 2名 (設備機械コース担当)				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 (電子) 理由: 配属先最低受け入れ条件 ・ 実務経験 3 年程度 理由: 配属先最低受け入れ条件				
概況	気候(内陸性気候) 気温(10-30 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成15年12月19日

調査者名: 渡辺 和弘

要請番号 (JL 285 - 05 - 0 - 10)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 渡辺 和弘		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ジンバブエ	職種 電子機器 (コード 330)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度 2 次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	18年度 3 次隊	
	3	19年度 1 次隊				
大分類:	分野: 産業振興のための条件整備		プログラム名: 人材育成プログラム			
中・小分類:	課題: 人材開発、職業訓練校支援					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育技術省 (現地公用語) Ministry of Higher Education and Technology					
	2) 配属先名 (日本語) ウエストゲート工業訓練所 (現地公用語) Westgate Industrial Training Centre					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ブラワヨ 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジンバブエ第2の都市ブラワヨにある産業労働者を対象とした訓練所であり、自動車工学、電気工学、機械工学の3部門からなる。生徒数は全部で約300名、講師数は40名程度である。年間予算は約ZWS\$67,000,000(US\$81,310)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日々進歩する電子機器関連の技術に現地講師陣が追いついていない状況であり、生徒に対する講義や実習の他に現地講師陣の技術・知識の強化を目的として本要請に至った。また、外国人を受け入れることによる異文化交流や技術交流をとおし、学生や教師の活性化を図ることも期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 主に電気工学科学生にラジオ、テレビ(PAL方式)、ビデオデッキ、携帯電話等の家庭用電気製品に関する動作原理や各素子の原理や役割、その他修理や点検についての講義や実習を担当する。特に現地講師陣は携帯電話の知識がほとんど無いため理論や修理実習を担当することになる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 SONY Auto Editing Control Unit, Triniton Colour TV, PHILLIPS Colour TV&VCR, SONY Amplifier, SONY Video Camera, Oscilloscope HAMEG, Oscilloscope METRIX, Spectrum Analyser, Frequency Counter, Power Supply Digital & Analogue, AM/FM Generator, Function Generator, Transistor Meter, PAL/SECAM Generator					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Lecturer in Charge(Radio & TV Communication Engineer :高卒程度、経験2年、30歳代)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 3 年程度 理由: 配属先が提示する条件 ・ 修理経験 理由:					
概 地 況 域	気候(内陸性気候) 気温(5~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JVA ○ JVB ○ SVA ○ SVB)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年7月11日

要請番号(JL 379 - 05 - 1 - 19)		○ JV⇔SV振替可		調査者名:	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベネズエラ	職種 電子機器 (コード 330)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	指導科目 (現地公用語[西 語])			1 19年度1次隊	年 月 から
	Instrumentos Electr?nicos			2 18年度3次隊	
	3 年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 社会セクター	プログラム名: 人間開発支援			
中・小分類: 機械工業	課題: BHNの充足				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo				
	2) 配属先名 (日本語) NGO信仰と喜びララ州事務所 (現地公用語) NGO Fe y Alegria, Zona Lara Instituto				
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 西 方向 363 Km バルキシメト市 主要都市(バルキシメト市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本NGOは人的資源開発に関して中南米14カ国で活動しており、ベネズエラでは年間約10万人の能力開発に携わっている。配属先であるヘスス・オブレロ実業短期大学はカラカス、マラカイボに続いて国内3箇所目の施設で建物は現在市内中心部に建設中あり、一部の学科はこの9月から授業が開始される。生徒はララ州から集まり、地域に貢献することを主眼としている。年間の予算は全体でUS\$4,253,926。学校自体は建設費も含めてUS\$1,162,790。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本NGOが持つ産業短期大学の国内3箇所目の施設で、各地域の青年の技術教育に主眼を置いている。キャンパスの建設は全体の約40%が完了しており、来年中頃までには総ての建物が完成する。既に12の学科が教育省の認可を受けており、この9月からは教育、経理、経営の3学科が授業を始める。12学科の中には電子工学科があり、現在学科開設に向けて作業を進めている段階である。先に述べたとおり、既に同タイプの学校建設に経験があるが、この分野で最先端を走る日本の電子技術教育を本校に取り入れたいと考えている。よって、開設初期の段階からの協力を期待している。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 ・ 学科開設の段階からチームの一員として授業のプラン作りに参加する。 ・ 授業に必要な購入機材の選定。 ・ 実習等にかかる生徒への指導及び指導者の育成 ・ 日本の同分野の紹介				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校施設の総て。授業に必要な機材の総て。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長、女性、受入責任者、学士、43歳 電子技術士、男性、37歳、カウンターパート候補 教育課長、男性、45歳 産業課長、女性、				6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (電子関連) 理由: 短期大学での指導が業務 ・ 指導経験2年 理由: 学科開設の重要な役割を担う				
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(27 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号 (JL 040 - 05 - 1 - 23)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
ネパール	職種: 電気通信 (コード 331)	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間
	指導科目 (現地公用語[英 語])		○ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	Telephone Line Work		派遣希望時期
			JOCV
			SV/短期等
			1 18年度2次隊
			2 18年度3次隊
			3 19年度1次隊
			年 月 日から
大分類: 公共・公益事業	分野: 経済・社会インフラの整備による産業	プログラム名: 生活基盤整備	
中・小分類: 電気通信	課題: 経済・社会インフラ整備		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報通信省 (現地公用語) Ministry of Information and Communications		
	2) 配属先名 (日本語) ネパール電話公社研修センター (現地公用語) Nepal Telecom, Telecom Training Center		
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 南東 方向 2 Km カトマンズ市ババールマハル 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同社はネパールの国内及び国際通信、データ通信、携帯通信のサービスを提供している。研修センターには、線路、交換機、電力、搬送、コンピュータ、トラフィック、総務会計の各部門があり、スタッフは総勢52名。2005年度年間事業費予算は約28万5千ドル。同社は過去に、日本、インド、ドイツ、フィンランド、デンマーク等からのODAに加え、電話線路の協力隊員が複数活動していたが、研修センターからの要請は前任者が初めて。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 都市部を中心に電話の需要が急増している背景から、同社は各地で市内ケーブル・中継ケーブルの新設・張替え作業を積極的に行っている。さらに、CDMA (Code Division Multiple Access) 方式による携帯電話サービスも開始したことにより、光ファイバーケーブルの必要性が重視され、これに関わる技術者育成が急務となっている。前任者は、既存の研修コース(例:メタルケーブル)運営に対するアドバイスやサポートの他に、光ファイバーケーブルの技術者育成に係る研修コースの運営業務(カリキュラム及びテキスト作成)を行ってきたが、既存のコースと比較するとまだ軌道運営までには至っていないため、後任者が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はカウンターパート及び同僚と協力しながら、電話線路技術者育成のために、主に以下の活動を行う。 1 電話線路部門で実施している既存研修コース運営に対するアドバイスやサポート。 2 上記研修に係るテキスト作成のサポート。 3 光ファイバーケーブル関連研修に係るカリキュラムやテキスト作成のサポート。 4 上記の研修運営に対するアドバイスやサポート。 ※なお、一部の座学や実習では講師として直接指導も行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 メタルケーブル線路試験器(Dynatel 965 DSP)、電圧電流抵抗測定器(Multimeter)、メタルケーブル絶縁抵抗器(MEGGER)、光ケーブル融着機(フジクラFSM-40S)、光ケーブル線路試験器(EXPOmini-OTDR FTB-100B)、光ケーブルなど		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・カウンターパート(1名、コーディネーター兼講師、30歳代、男性)を含め電話線路部門のスタッフは6名(30~40歳代、男性、うち4名はスーパーバイザー、日本で研修を受けたスタッフもいる)。 ・研修受講者は現場作業に従事する技師が大半。上級レベルの技師はメタリック等従来技術には明るい、光ファイバー等新技術の知識は乏しい。初級レベルの大半は初めて作業を行う者。		6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 実地研修も行うため現場経験も必要		
概況	気候(温帯) 気温(0-35 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月10日

調査者名: 渡辺 和弘

要請番号 (JL 285 - 05 - 1 - 10)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可									
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間								
ジンバブエ	職種 電気通信 (コード 331)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月								
	指導科目			派遣希望時期							
	(現地公用語[英 語]) Radio Communications			<table border="1"> <tr> <th colspan="2">JOCV</th> <th>SV/短期等</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>18年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>19年度1次隊</td> </tr> </table>	JOCV		SV/短期等	1	18年度2次隊	年 月 から	2
JOCV		SV/短期等									
1	18年度2次隊	年 月 から									
2	18年度3次隊										
3	19年度1次隊										
大分類: 公共・公益事業	分野: 所得向上に結びつく産業振興のための条件整備	プログラム名: 通信インフラ整備のための人材育成									
中・小分類: 電気通信	課題: 通信インフラ整備										
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 運輸通信省 (現地公用語) Ministry of Transport and Communications										
	2) 配属先名 (日本語) テルワン マゾエ衛星地球局 (現地公用語) Tel.ONE Mazowe Earth Station										
	3) 配属先所在地 首都(ハラレ)から 北 方向 35 Km マゾエ 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)										
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジンバブエ電気通信事業の国際通信サービス(電話、データ通信、インターネット、専用線)にかかわる衛星地球局である。同局にはFDMA, TDMA, IDR, VSAT, DAMAの衛星通信設備が導入され、首都ハラレとの間はRingネットワークでSDH化されている。24時間運用で4グループの輪番制である。年間予算はUS\$10,000,000。										
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) FDMAの廃止およびTDMAは2004年にIDR化され撤去予定であり、IS系はIDR、AS系はIDRとIntelsat Digital TVとなる。VSATは国内銀行システムの専用線用として運用されている。衛星伝送設備の新方式への移行に伴い、運用保守に関する技術指導が求められている。また首都との基幹伝送路はマイクロから光ファイバーへと移行し、Ringネットワークにて二重化されており、SDHに関する技術指導も同様に求められている。										
	2) 期待される具体的業務内容 衛星地球局の運用保守(衛星通信設備、伝送設備、TV伝送設備、電力)、SSOGや設定作業、障害対応および復旧措置、業務の質的向上、回線・伝送路品質管理、などを業務を通じて現地スタッフへ技術指導を行う。特にIDR, VSAT, SDH, Ringネットワークに関する要望が高く、SDH方式, Ringネットワークに関してはITU勧告に則った指導が求められる。										
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 衛星設備: MODEM, IDR U/C, D/C(NEC), CSMS MKIII, DAMA, VSAT(HUGHES)、電力: 自家発(ディーゼル)3台, UPS、伝送設備: DCME (Mitsubishi DX-3000), SDH (SAGEM Ring)、測定器: Spectrum Analyzer (7ツツ, MS2702A), Frame Analyzer (Wandel & Goltermann, PRA-1), Sweep Oscillator (HP,										
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 運用者は12名(1グループ3名で4グループによる輪番体制) Senior Technicians (4名)、Junior Technicians (8名)、18~50歳		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力								
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 配属先が提示する条件 ・ 実務経験3年程度 理由: 業務上必要										
概況	気候(内陸性気候) 気温(5-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)								
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)										



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月23日

調査者名: 渡辺 和弘

要請番号 (JL 285 - 05 - 1 - 11)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ジンバブエ	職種 電気通信 (コード 331)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[英 語]) Radio Communications		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 公共・公益事業		分野: 所得向上に結びつく産業振興のための条件整備	
中・小分類: 電気通信		課題: 通信インフラ整備	
プログラム名: 通信インフラ整備のための人材育成			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 運輸通信省 (現地公用語) Ministry of Transport and Communications		
	2) 配属先名 (日本語) テルワン 国内ネットワーク (現地公用語) Tel.ONE National Networks		
	3) 配属先所在地 首都(ハラレ)から 方向 0 Km ハラレ 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) Tel.ONEは国内・国際電気通信サービスを提供しており、National Networksはジンバブエ全土のネットワークに関する計画や設計を行う部署である。国内ネットワークは光ファイバーによるRing(STM16)とSDHマイクロ、PDHマイクロにより構成される。基幹局はHarare, Gweru, Masving, Bulawayo, Mutare, Chinhoiである。年間予算はUS\$72,000,000。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 設備や伝送路の監視制御に関し、SDHネットワークはHarare(STM16 Ring / SAGEM/MARCONI), Gweru(SDH Micro / Siemens), Bulawayo(SDH Micro / Fujitsu), DCMEはHarare、交換機(FETEX150 / Fujitsu)はHarareとBulawayoのCMOC(Central Maintenance Operation Center)により行われ、その他の設備や伝送路は各々の局(基幹局、終端局、交換局等)に委ねられている。ネットワーク全体を統制する部署が無いことから稼働状況や障害発生を総合的に把握することが困難であり、ネットワークの円滑な稼働と迅速な障害対応を目的にオペレーションセンター(NMOC: Network Management Operation Center)の開設を進めており、開設にあたって計画の段階からの支援が求められている。		
	2) 期待される具体的な業務内容 国内ネットワークのオペレーションセンターへの一局集中監視に向け、設備やネットワークの整理・統合・遠隔化に関するマスタープラン作成から段階的な実施に至る過程において助言を行う。準備段階として、基幹局、交換局、終端局に設置されている既存設備の遠隔操作や警報転送、NMSの置換や統合の可否等を調査し、必要となる作業の洗い出しを行う。また一局集中監視化における問題点等も提起し、オペレーションセンターの具体的な運用方法も確立させていく。各局の状況把握が必要なことから国内出張も多い。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 伝送設備: Harare-Chinhoi: SAGEM/MARCONI製Ringネットワーク(STM16)、Harare-Gweru-Masving-Beitbridge: Siemens製SDHマイクロ(Harare-Gweru: 3+1, Gweru-Masving-Beitbridge: 2+1)、Bulawayo-Hwange-Victoria Falls: Fujitsu製SDHマイクロ(3+1)、Harare-Mutare、		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア(4名、30~35歳)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 配属先が提示する最低条件 ・ 実務経験3年程度 理由: 業務上必要		
概況	気候(内陸性気候) 気温(5-35 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ IS)
 短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月19日

要請番号(JL 243 - 06 - 0 - 07)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 山本るみ子		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 AV機器 (コード 333)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	19年度1次隊	
audio-visual equipment	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育拡充プログラム		プログラム名: 人的資本開発		
中・小分類: 人的資源一般		課題: 基礎教育の拡充				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育人的資源省 (現地公用語) Ministry of Education and Human Resources					
	2) 配属先名 (日本語) マラウイ教育研究所 (現地公用語) Malawi Institute of Education					
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 南 方向 400 Km ドマシ 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイ教育研究所は、小中学校の教育カリキュラムを作成し、学校教員を対象とした研修を実施する機関である。教育関連の各種調査研究も実施している。JOCVは平成16年度3次隊でAV機器隊員と平成16年度1次隊で体育隊員が派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)過去にJICAの専門家が派遣された経緯があり、機材は充実していたが、近年、老朽化しているものもあり、新たに制作環境を組みなおす必要性から隊員派遣要請があり、2005年4月に隊員(平成16年度3次隊)が派遣された。既存の機材はデジタル化に適していないため編集作業に手間取りつつも隊員の技術指導により教育用番組制作を実施している。今後、デジタル機器の導入も検討されている(導入時期は未定)。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・教材用の番組制作。 ・AV機器操作・編集に関する技術指導。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PAL VHS方式のカメラ、アナログ編集設備、照明音響設備					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 30歳代 男性2名 AV技術者 撮影、アナログ編集技術は高い デジタル編集経験はなし				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チェワ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教育番組制作経験 理由: 経験に基づいた技術指導が求められる					
概 況 地 域	気候(サバンナ) 気温(10-30 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年8月17日

調査者名: 巨 育子

要請番号(JL 283 - 05- 1 - 10)		○ JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 AV機器 (コード 333)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) audio-visual equipment.			2 18年度3次隊	
	3 19年度1次隊				
大分類: 人的資源		分野: 均整の取れた経済構造形成の支援		プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 職業訓練の改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training				
	2) 配属先名 (日本語) 計画開発局視聴覚部 (現地公用語) Audio. Visual Unit, Dept. of Planning & Development				
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 方向 0 Km ルサカ州 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年から7年間実施されたJICAザンビア職業訓練拡充計画プロジェクトの一環として、1988年設立された。2001年以降は科学技術職業訓練省視聴覚事業部で独立採算制を取る訓練実施・他訓練校支援機関である。①ビデオ制作コース ②コンピュータを使った編集コース ③AV機器保守管理コースがあり、年に数回女性地位向上を目的とするビデオ制作・プレゼンテーションコースを開講。現在約40名の受講生、アシスタントを含め約8名の講師がいる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 過去に派遣されたSVは視聴覚教育の技術アドバイザーとして活動を行い、特に女性の地位向上を目的としたビデオ制作コースを構築したが、そうした活動に加えてAV機器のメンテナンスの重要性を配属先に伝え、保守管理コースの必要性をも提案していた。配属先はそうした提案に前向きに取り組み、現在、AV機器保守管理コースが新たに開講され、特に力を入れて運営されている。現在このコースの指導には2名の講師があたっているが、ともに技術的に十分とは言えず、そうした講師の技術の向上のために、講義・実習を能力を備えた人材が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 シニア講師、技術師として以下の業務内容が求められている 1. 受講生、講師、スタッフへのAV機器技術指導 2. 受講生、講師、スタッフへのAV機器保守管理指導 3. 他機関スタッフへのAV機器技術・保守管理訓練実施				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 VICTOR SCOPE, OSCILSCOPE, WAVE FORM MONITOR, 他AV機器、コンピュータ等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 (男性2名ーシニア講師・技術師、AV機器修理技術免許所持、35歳前後うち1名は日本での研修経験有)、スタッフ(AV機器修理技術上級免許所持) 配属先は他機関(例: ザンビア国営放送局、リビングストーン博物館)スタッフに技術指導訓練実施、AV機器修理を一般から受注する等、一般的に技術レベルは高い				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 経験ある講師・スタッフを指導するために必要				
概 地 況 域	気候(サバンナ) 気温(5-35 °C位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年8月17日

調査者名: 巨 育子

要請番号 (JL 283 - 05 - 1 - 07)		○ JV⇄SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ザンビア	職種 放送技術設備 (コード 352)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目 (現地公用語[英 語])			派遣希望時期
	Broadcasting Technology and Equipment			JOCV SV/短期等
大分類: 公共・公益事業		分野: 均整の取れた経済構造構成の支援		
中・小分類: 電気通信		課題: 職業訓練の改善		
プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム				
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報放送省 (現地公用語) Ministry of Information and Broadcasting			
	2) 配属先名 (日本語) ザンビア国営放送局 (現地公用語) Zambia National Broadcasting Corporation			
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 方向 0 Km ルサカ州 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ザンビア国営放送局(ZNBC)は、ザンビア唯一の一般テレビ放送を実施している国営放送局である。現在ラジオ3波およびテレビ放送1波の両方を持っている。テレビ部門ではニュース番組や教養番組の制作・放映を実施すると共に他国(主に南ア)娯楽番組を放映している。年間予算は約US560万ドルで、中国からの機材供与有。1980年代から90年代にかけて5代のJICA専門家および1名の隊員が派遣され、テレビ・ラジオ放送機器整備技術指導が行われていた。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ZNBCラジオ部門では現在アナログ方式からデジタル方式への変換が実施されており、現在派遣中のシニアボランティアが「デジタル技術」を指導中である。昨年フォローアップ申請したデジタル機材で、フル・デジタル化されたラジオスタジオおよびラジオマスターコントロールの自動番組放出化を進めている。同機材設置およびスタッフへの技術、保守管理指導を実施中であるが、現在派遣中SVの任期終了が今年11月初旬でスタッフへの指導・訓練時間が不十分であることから、訓練マニュアルを作成し実施・完成させること、今年1月から開始したJICAラジオ番組を今後も継続予定であることに関連し、ラジオスタジオにおけるデジタルシステムを確立させることが後任に要請されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. デジタルシステム技術指導訓練プログラムおよびマニュアル作成 2. デジタルシステム技術指導訓練(対象:プロデューサー、エンジニア、システムオペレーター) 3. デジタルシステムに関する関連分野技術指導 職種は「デジタル技術音声」。デジタル音声技術指導が可能で、音声収録、デジタルミキサーの使用、ファイル化されたラジオ番組の管理、指導計画の作成が求められている。特にラジオ放送技術やコンピュータ専門知識は求められておらず、デジタルシステム関連基礎知識を有していればよい。今後スタッフだけでデジタル機材取り扱い・保守管理が出来るよう訓練・指導することが求められている。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Adobe Audition 1.5、Audio Interface MOTU audio 2408mk3、BEHRINGERデジタルミキサーDDX3216、BSI ラジオ番組自動放出PCシステム、Studio Connector Box ULTRAGAIN PRO-8 DIGITAL ADA8000、他			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・カウンターパート(1名、プロジェクト・メンテナンスマネージャー) ・他スタッフ(1名、シニアメンテナンスエンジニアーラジオスタジオ) 上記を含め指導対象者は、全て実務経験とPC技術有、年齢は20~35歳。 うち数名が資格取得者、デジタル音声知識はほとんど無し。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験 理由: ラジオ番組制作、スタジオオペレーターの経験要 ・コンピュータ基礎知識 理由: デジタルシステム関連基礎知識として必要			
概況	気候(サバンナ) 気温(5~35 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年1月5日

調査者名: 今井隆幸

要請番号(JL 218 - 05- 0- 03)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 今井隆幸	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ジブチ	職種 建設機械 (コード 360)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 19年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[フランス 語])			2 年度 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類:	分野: 貧困削減と基礎的的社会サービスの改善		プログラム名: 職業技術訓練支援		
中・小分類:	課題: 職業教育の充実				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 設備運輸省 (現地公用語) Ministere de l'Equipement et des Transport				
	2) 配属先名 (日本語) 車輛整備場 (現地公用語) Parc du Materiel				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ジブチ 主要都市(ジブチモハメッドアルビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同車輛整備場は、国内すべての道路建設・補修を行うための建設機械67台、重車輛35台、乗用車28台を保有し、その点検整備と修理を行っている。大半の車輛が世界銀行と日本の援助で導入されている。なお、省庁からの予算は殆ど無く、2003年度は燃料(70, 000L)、オイル等が支給されたのみ。世界銀行及び日本の無償資金協力になる材料が供与されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAを通じて日本へ技術研修に参加した職員が11名おり修理技術はあるレベルに達してはいるが、車輛の定期点検が行われていないなど管理能力が不十分で可動不能になっている車輛も多い。そのため修理技術の指導と共に工場内の全体管理(工具、整備機械の管理、整理・整頓・清潔の徹底運動)ができる者の育成が求められており、隊員の要請にいたった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1) 油圧系の故障診断が適切に行える技術者がいないため、その実践と理論的な指導を行い技術者を養成することが求められる。2) 通常の機械的な故障に関しては修理技術はあるレベルに達しているが、積み重ねた経験から作業を進めていくため構造や作動の理解が不十分で整備方法と共に構造や作動の基本を指導することが必要である。3) 工具や整備機器管理や工場内の整理・整頓・清潔等のモラルや安全意識が定着していないため、職員と共に工場の管理運営を行っていく。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホイールローダー、モータグレーダ、ブルドーザ、ローラ各種、フィニッシャ、ダンプトラック、散水車、トレーラー、トラクタ(農耕機)、溶接機、コンプレッサ等の設備機器				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 経験20年の工場長(40代)ほか、職員約30名 指導対象者の内、油圧系の建設機械については初心者レベル。		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 職場の同僚が男性が多いため ・ 2級整備士(G・D) 理由: 実務経験の長い整備士を指導できる理論が必要 ・ 実務経験3年以上 理由: 指導対象整備士は実務経験が長いため				
概況	気候(乾燥地気候) 気温(20~50 °C位)		電気(□安定 ☒不安定 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)		
	電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年10月18日

要請番号(JL 277 - 05 - 1 - 23)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 古川 寛		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 建設機械 (コード 360)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) construction machinery			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 持続的な経済成長		プログラム名: 地方道路整備体制向上		
中・小分類: 機械工業		課題: 経済インフラ整備				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 建設省 (現地公用語) Ministry of Works, Housing and Communications					
	2) 配属先名 (日本語) ブゲンベワークショップ (現地公用語) Bugenbe Workshop					
	3) 配属先所在地 首都(カンバラ)から 東 方向 80 Km ジンジャ県ブゲンベ 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車)で約2時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1990年代に日本から供与された道路建設機械、及びウガンダ各県が保有している道路建設機械を中心とした建設機械の整備・修理を行っている。2004-2005年度年間予算は1,475,389米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協カプログラムのひとつとして「地方道路整備体制向上」が設定されている。この協カプログラムは、道路整備による経済活性化を通じた貧困削減を目的としている。 ブゲンベワークショップには2000年8月より2年間JICA専門家が派遣され、技術面・管理面の指導を行った。また、2001年年にはJICA短期専門家、2003年には協力隊員が派遣され、機械加工の技術指導を行った。技術面において更に継続的な指導をすることにより、技術の向上と定着が期待できることから、協力隊員の後任が要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 建設機械全般の整備、修理技術が求められる。隊員の求められる技術の優先度は、1、道路建設機械(Moter Grader, Taxcavator, Wheel Loader, etc.)の修理技術。主にEngine, Clutch, Trandmission, Hydraulic System, Brake System, Under Under Carriage 等 2、1、に書かれた道路建設機械の操作技術 3、電気、電子システム関係 4、燃料ポンプ関係 5、溶接技術 6、機械工作技術(旋盤、フライス盤)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 建設機械: KOMATSU Grader GD511A-1, Bulldozer D53A-17, CATERPILLAR Grader No.120 他、部品製作機械: TAKISAWA Lathe TSL1000D他、ワークショップ整備: FUCHINO Engine Dynamometer, DAIHEN AC Arc Welder他					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大学卒5名(経験5~30年)、高等専門学校卒8名、初等専門学校卒40名。 基本的知識に欠けるが、経験は豊富でエンジンオーバーホール、各種試験、部品製作等は独自に出来る。				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ガンダ、ソガ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年 理由: 高度な整備・修理技術が求められているため。					
概 地 況 城	気候(亜熱帯) 気温(10-30 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年6月30日

調査者名: 坪内 君与

要請番号 (JL 223 - 05 - 1 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ガボン	職種 船舶機関 (コード 370)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	指導科目 (現地公用語[フランス 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野:	
中・小分類: 機械工業		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 水利・漁業省 (現地公用語) Ministère de l'Economie forestiere, des Eaux, de la Peche charge de l'Environnement et de la Protection de la Nature		
	2) 配属先名 (日本語) オエンド漁業センター (現地公用語) Centre de Peche Artisanale a Owendo		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km リーブルヴィル市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1984年にイタリア及びECの援助により設立。管理棟、小売場、塩干加工場、製氷機、冷蔵庫、漁具修理場などの設備を有する。2002年から日本による施設改修プロジェクトが始まっている。センターを利用する漁師約500人、仲買人約200人。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは船外機を共同管理し、所属の技術者が整備・修理を担当している。これら技術者に対し、日常的なメンテナンスの指導、及び複雑な故障の修理技術の指導のため隊員の要請があげられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 センター所属の技術者や漁師に対し、センターが共同管理する船外機の保守・整備、故障時の修理、使用方法を指導する。セミナー等を通じて修理方法を教授する他、日常的なメンテナンスを習慣づける働きかけも必要となる。最終的には漁師に対し適切な指導ができるようになるまで技術者を育成することが求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共同管理の船外機 YAMAHA又はMARINA(約100機)		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター所長 職員		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概況	気候(熱帯雨林) 気温(22-32 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 水谷 恭平

要請番号 (JL 040 - 05 - 1 - 01)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ネパール	職種 自動車整備 (コード 380)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[ネパール語 語]) Automobile Mechanic Instructor			JOCV SV/短期等
大分類: 鉱工業		分野: 社会サービスの充実と住民エンパ		
中・小分類: 機械工業		課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上		
プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性児童社会福祉省 (現地公用語) Ministry of Women, Children, and Social Welfare			
	2) 配属先名 (日本語) サノティミ技術学校 (現地公用語) Sano Thimi Technical School Underprivileged Children's Educational Program			
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から東方向 6 Km サノティミ バクタプール 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NGOが運営する社会的弱者のための技術学校。1983年にオランダ政府の資金・技術協力で整備・拡充された。現在は、他のNGOから経済的支援を受けながら、経済的に恵まれない子供を対象に約1年の自動車整備、機械、印刷、製図、配管工、自動二輪車整備等の技術教育を行っている。年間予算規模1650万円、総スタッフ数約50人(管理部門3名、技術系職員31人、自動車整備コース選任教員は3名)			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の自動車整備科では、実務経験のあるインストラクター2名と卒業生1名の計3名で、約60人の訓練生に、短期~1年間の職業訓練を実施している。基本的な整備技術を教えることは可能であるが、新しい自動車技術に触れ、学ぶ機会がないために指導内容がマンネリ化している。特に、EFIエンジンに関する指導が行えないのが現状である。本隊員には新しい自動車技術の紹介や訓練内容の改善が期待されている。このコースの修了者の70%は当国の技術教育職業訓練協会(CTVET)が認定する自動車整備士資格を取得する。			
	2) 期待される具体的業務内容 自動車整備コース担当インストラクターとしてのマンパワーの活動が主となる。 (1) 1年制または短期の特設コースのインストラクターとして、同僚教員とともに訓練生に直接指導する。 (2) 自動車整備コースの訓練計画の見直しのために、同僚教員を補助する。 (3) 自動車整備コースの訓練内容向上のために、同僚教員を補助する。 (4) 同僚教員に対して、新しい自動車技術に関する情報提供を行い、同僚教員の技術レベル向上を支援する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用自動車3台、実習用エンジン27台(ガソリン19、ディーゼル)、エアコンプレッサー1台、油圧リフト1台、ジャッキ5台、油圧ジャッキ3台、ホイールアライメント1台、インジェクターテスター等			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 3名 自動車整備科 主任 男性 40歳代後半 陸軍自動車整備科出身 自動車整備科 教員 男性 40歳代 陸軍自動車整備科出身 自動車整備科 教員 男性 20歳代 サノティミ技術学校出身		6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士(G) 理由: ・ 実務経験3年 理由: 同僚教員が経験豊富なため			
概況	気候(温帯) 気温(0-35 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年10月14日

調査者名: バルセ 由美

要請番号(JL 046 - 05 - 1 - 12)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
フィリピン	職種 自動車整備 (コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[英 語]) Electronic Instruments			JOCV SV/短期等
			1 18年度2次隊	
			2 18年度3次隊	
			3 19年度1次隊	
年 月 から				
大分類:	分野:	プログラム名:		
中・小分類:	課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) トロイ財団 (現地公用語) The Tuloy Foundation Inc.			
	2) 配属先名 (日本語) トロイ財団 (現地公用語) The Tuloy Foundation Inc.			
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 南 方向 15 Km モンテナルバ市アラバン 主要都市(マニラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.9時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先はストリートチルドレン及び低所得家庭の子供達を対象に支援を行っているNGOで、生活支援と教育支援を行っている。生活支援はストリートチルドレン等を施設内のドミトリーに住ませ、衣、食、教育、医療及び精神的サポートを提供し、子供達が自立した社会人に成長することを目的としている。一方、教育支援は家庭の経済状況で進学ができない子供や、学力が乏しく通常の学校を退学した子供を対象に、基礎教育及び職業訓練コース(技術教育)により社会的自立を目標とした支援である。職業訓練の自動車整備コース運営予算は約160US\$/年間(1万7千円)。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「自動車整備コース」の期間は2年間(長期休暇を除く実質18ヶ月)で、初めの10ヶ月は基礎訓練、次の6ヶ月はOJT、残りの2ヶ月で追加講義と最終実習となっている。現在43名(男子)の生徒が在籍している。 <要請理由> 技術改革等、実社会のニーズを的確に把握し、講義内容の見直しに対し助言できる人材が求められているため。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚講師をサポートし、講義、実習等の授業運営全般に協力する。特に、ガソリンエンジンを中心とした、エンジン、オーバーホール、エンジン点検/調整、足回り点検/調整の実技、ガソリン燃料噴射装置並びに四輪アライメントテスターを用いた測定/調整に係る講義の支援を行う。 ・限られた訓練期間で充実したコースとなるようカリキュラム作成への助言を行う。 ・卒業した生徒達の就職先となる現場(職場)のニーズ把握をし、現場にて即戦力となる講義・実習内容となるよう、年度当初の授業内容作成時に助言を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ベンチエンジン8台、トヨタガソリンエンジンOHCキャブ仕様、イスズガソリンエンジンOHVキャブ仕様、イスズディーゼルエンジンOHC、トヨタディーゼルOHV、トヨタガソリンエンジンOHV 4Kエンジン、四輪アライメントテスター、エンジンアナライザー、電気溶接機、アセチレンガス溶接機、プレス機、二柱リフト、チェーンブロック2機、電気配線学習用機材、工具一式			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <同僚> 自動車整備科講師 男性、経験22年 <生徒> 同コース学生 43名 初級程度 16-22才			
	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ タガログ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
概 地 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験2年程度 理由: 同僚講師の技術力から2年程度の実務経験は必要			
	気候(熱帯性気候)	気温(26-34 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月8日

要請番号 (JL 052 - 06 - 0 - 01)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 井坪 豊明		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
スリランカ	職種 自動車整備 (コード 380)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) automobile maintenance			2	19年度1次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 中長期開発計画支援		プログラム名: 産業人材育成プログラム		
中・小分類: 機械工業		課題: 外貨獲得能力向上				
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Skills Development, Vocational and Technical Education					
	2) 配属先名 (日本語) ケゴール技術訓練短期大学 (現地公用語) Technical College Kegalle					
	3) 配属先所在地 首都(コロンボ)から 北東 方向 70 Km ケゴール県ケゴール 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に36ある職業訓練短大の一つ。全日制2年間のコースとして自動車整備、電子工学、配管、機械等のコースや、全日制1年コースの経理事務コース、6か月間の自動二輪車整備コースなど、技術系及び事務系の18の職業訓練コースを運営している。講師数約30名、全日制コースの生徒数は約500名。年間予算は約2000万円。JOCV以外に韓国KOICAのボランティアが活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国における自動車の普及は急速に進んでおり、その多くは新車・中古車を問わず、日本車である。自動車整備に関する人材育成の要望は強いが、教師側の知識・技術は新しい技術に対応しておらず、最新のコンピュータ制御された自動車に関する指導が困難な状態である。隊員は、実習及び講義を通して実際の修理技術、特に電子制御式エンジンやオートマチックトランスミッション等の新しい技術に適応した整備を教えることが期待されている。現在初代の隊員が活動中であるが、基本的技術、安全作業や整理整頓などの基本的習慣を確実に定着させるには、継続した派遣が必要である。					
	2) 期待される具体的業務内容 カウンターパートはキャブレター式エンジンや、マニュアル式トランスミッションの知識・技術は持っているため、隊員には特に電子制御エンジン、オートマチックトランスミッション等の比較的新しい技術を教えることが求められている。 ・自動車整備実習での指導 ・新技術に関する講義 ・安全作業、整理整頓の定着					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(5台、始動可能)、分解用エンジン(8台)、分解用トランスミッション(5台、うち1台はオートマチック)、油圧プレス(2台)、電気系統教育用パネル、実習用車両(三菱トレッディア1台、走行不可)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備コース講師: 3名、男性、40歳代後半(講義担当教師2名、実習担当教師1名)。 自動車の一般的な構造は理解している。ただし、EFIエンジンやオートマチックトランスミッションに関しては知識がない。					
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● シンハラ語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: ・ 実務経験5年 理由: 現場に適応した応用的技術が必要なため					
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(28-32 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年3月4日

要請番号 (JL 205 - 05 - 0 - 07)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 米村龍子	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボツワナ	職種 自動車整備 (コード 380) 指導科目 (現地公用語[英 語]) automobile maintenance	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	1	18年度2次隊
				2	18年度3次隊
				3	19年度1次隊
大分類:		分野: 職業訓練		プログラム名: 省庁・学校現場での技術者育成	
中・小分類:		課題: 諸産業を支える技術者の育成			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Department of Vocational Education and Training				
	2) 配属先名 (日本語) ゼンシャンベブリゲード (現地公用語) Zwenshanbe Brigades Development Trust				
	3) 配属先所在地 首都(ハボロネ)から 北 方向 580 Km ゼンシャンベ 主要都市(フランシスタウン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域コミュニティーが主体となり、政府からの補助を受けながら自主運営で青少年の職業教育を行う技能講習校のひとつ。木工科、建築科、ビジネス科の3コースに加え、自動車科が新設される。現在の訓練生数は約200人。年間予算は、日本円で約3千万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 政府の援助により自動車科の設置が決定、これまで整備工場の建設が終了し、2005年4月には各種機材が導入される予定である。2004年5月より協力隊派遣が始まり、木工科機材の修理・メンテナンスをはじめ、家具のデザイン、訓練生への実習指導などの幅広く質の高い隊員活動が認められている。また、日本車は当国で大変人気があることもあり、今回新設の自動車科にはぜひ日本人技術者を入れたいとの要望があった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 訓練生への指導(理論及び実習) 2. 現地インストラクターへの新技術紹介				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的な自動車整備機器、工具				
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート20歳代高卒、経験1年。 生徒は中卒、もしくは中学校中退者、高校中退者、高卒など多様。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 講師となるため ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 講師となるため ・ 実務経験2年 理由: 配属先が提示する条件				
概 況 域	気候(サバンナ) 気温(5-38 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input type="checkbox"/>
--------	--------------------------------------

記入日: 平成17年12月29日

要請番号 (JL 205 - 06 - 0 - 01)		● JV⇄SV振替可		調査者名: 米村龍子		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボツワナ	職種 自動車整備 (コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 18年度2次隊	年 月 日から
	指導科目			2	SV/短期等 18年度3次隊	
	(現地公用語[英 語]) automobile maintenance			3	19年度1次隊	
大分類: 鉱工業	分野: 人材育成	プログラム名: 職業教育現場における人材育成				
中・小分類: 機械工業	課題: 質の高い職業訓練					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省職業教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Dep. of Vocational Education and Training					
	2) 配属先名 (日本語) クウェネン地方開発組合 (現地公用語) Kweneng Rural Development Association Trust					
	3) 配属先所在地 首都(ハボロネ)から 西 方向 50 Km モレポロレ 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1969年に設立されたコミュニティーベースの職業訓練校で、自動車科、自動車板金科、建築科、木工科、コンピュータ・ビジネス科を持つ。生産部門と訓練部門があり、生産部門でのOn the Job Trainingにより実習を行いながら利益を上げ、訓練費用に充てるいわゆるブリゲードのひとつ。訓練生数172名、講師数16名。年間予算は日本円で約5000万円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車科は現在6名のスタッフを持ち、約50名の訓練生を指導している。また、その生産部門では一日平均4台の車両修理を行っている。同校の位置するモレポロレは首都近郊に位置するため、車両も多く、特に最近では日本からの輸入車が增大している。そのため修理に持ち込まれる日本車に対する知識が必要であるが、スタッフの中にはこれに対応できるものがおらず、訓練生への指導も十分に行えていない。日本車の修理に精通した日本人メカニックを講師に持つことで、より質の高い修理技術をスタッフや訓練生が学び取ることが期待され要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 生産部門に持ち込まれる日本車の仕組みやその修理方法について、訓練生の指導及び必要に応じて同自動車科講師に指導する。 電装関係の指導が主に期待される。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジンアナライザー、エンジクレーン、スタンドグリル、タイヤ交換機器、溶接機械、油圧計、水圧計、ラジエーター、ガレージジャッキ、シリンダーゲージ、ホイールバランス測定器					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 30代男性、専門学校卒、実務経験10年 訓練生は17歳~25歳NCCと呼ばれる国家資格を目指す。					
	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概地域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: スタッフと同程度 ・ 実務経験4年 理由: スタッフへの指導が含まれるため					
	気候(サバンナ)	気温(5-40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年1月5日

調査者名: 今井隆幸

要請番号 (JL 218 - 05 - 0 - 04)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成16年1月5日		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ジブチ	職種 自動車整備 (コード 380)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	18年度3次隊	
	指導科目			2	年度次隊	年 月 から
	(現地公用語[フランス 語]) Entretien de Vehicules Automobiles			3	年度次隊	
大分類:	分野: 貧困削減と基礎的社会的サービスの改善		プログラム名: 職業技術訓練支援			
中・小分類:	課題: 職業教育の充実					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministere de l'Education					
	2) 配属先名 (日本語) 工業・商業高等学校 (現地公用語) Lycee Industriel et Commercial (L.I.C.)					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ジブチ 主要都市(ジブチモハメッドアルビ)までの交通手段及び所要時間(バスで約0.3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に世銀の融資により建設された。教師数は104名、生徒数は800名前後で商業部門と工業部門に分かれている。工業部門は12の工房があり、夜間の社会人学級も実施している。自動車整備科では、現在、フランス人教師、ジブチ人教師、隊員を合わせ6名で授業を行っている。工業部門にフランス人専門家が派遣されているほか、フランス語圏アフリカ諸国からの講師が派遣されることもある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では多くの日本車が利用されているが、その整備を行う人材が不足している。同校は国内唯一の高等職業教育機関であり、隊員が自動車整備科の教師として活動することにより、体系的に日本車整備技術を同僚教員・生徒が学べ、同国の自動車整備技術向上に波及効果が期待されるため。					
	2) 期待される具体的業務内容 授業は講義と実習で構成されている。さらに授業はエンジン関係、シャーシ関係、電装関係の3つに分かれている。隊員は得意分野に応じて、その中の1つの講義・実習ともに担当する。1年生から2年生までクラスがあり、師範課程(3年生)では日本の3級整備士程度のレベルとなる。しかし、入学直後の1年生は整備に関する知識はなく、分数などの計算もできない場合もある。2003年度から同科の卒業生を対象とした師範課程が開設されたが、授業内容について検討が必要である。将来はこの師範課程の生徒に対しても授業を行うことが期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガソリン・ディーゼルのエンジンモデル。実習車の50%がフランス製(ルノー製)、50%が日本製					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル フランス人教師 1名 40歳代 (AFD) ジブチ人教師 4名 40歳代、30歳代、20歳代(2名) 16~20歳の中学卒業程度		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 生徒が男性であり宗教上から男性に限られる。 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 一般車の多くはディーゼル車であるため					
概況	気候(乾燥地気候)	気温(20~50 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日ス)
 短期 (JVA JV_B SVA SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月15日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 05 - 0 - 02)		<input checked="" type="radio"/> JV⇔SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間				
エチオピア	職種 自動車整備 (コード 380)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月				
	指導科目			派遣希望時期			
	(現地公用語[英 語]) Automobile Maintenance			<table border="1"> <tr> <th>JOCV</th> <th>SV/短期等</th> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 19年度1次隊</td> </tr> <tr> <td>3 年度 次隊</td> </tr> </table>	JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊
JOCV	SV/短期等						
1 18年度2次隊	年 月 から						
2 19年度1次隊							
3 年度 次隊							
大分類:	分野: 教育	プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充					
中・小分類:	課題: 技術教育・職業訓練の拡充						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ティグレ職業技術委員会 (現地公用語) Tigray National Region State, Technical Vocational Education & Training Commission						
	2) 配属先名 (日本語) マイチョウ技術短大 (現地公用語) Maichew Technical College						
	3) 配属先所在地 首都(アジスアベバ)から 北東 方向 700 Km マイチョウ 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 12時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ティグレ州管轄下の中堅技術者育成のための技術短大。IT学部、建設学部、工業技術学部、経営学部、水資源学部を有し、3年制で教育を行う(10+3プログラム)。教師の給与を含む年間予算は約4百万ブル(約5千万円)。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エチオピア政府は近年技術職業教育を重視しており、技術職業教育学校で優秀な技術者を育成しようと努力している。しかし、理論と実践を兼ね備えた指導者が不足しており、このため隊員の派遣が求められている。						
	2) 期待される具体的業務内容 自動車整備全般における基礎的な知識及び技術を基に、より効率的で安全な整備方法について指導を行う。特に電気系統(ガソリンエンジンの電子制御、ディーゼルトラックのエアブレーキ、エアコン等)の整備に強い講師が不足しているため、その部分に強い隊員が望ましい。実習指導の他、場合によっては座学を担当することもある。自動車学科は工業技術学部に属し、生徒数は約100名。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的自動車整備機器、工具						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 修士2名、大卒12名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・短大卒 理由: 短大講師として働くため。 ・実務経験3年 理由: 実技指導が重視されているため。						
概況	気候(良好) 気温(5-30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月3日

調査者名: 鎮目 朋子

要請番号(JL 221 - 05- 1 - 11)		● JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エチオピア	職種 自動車整備 (コード 380) 指導科目 (現地公用語[英 語])	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		1 18年度2次隊 2 19年度1次隊 3 年度次隊
大分類:		分野: 教育	
中・小分類:		課題: 技術教育・職業訓練の拡充	
プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) エントット職業訓練校 (現地公用語) Entoto Middle-level Technical and Vocational education and training Institute		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アディスアベバ 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間()で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は自動車整備、機械、木工、電気、建設、IT、料理、経理、秘書など25種の工業・商業系学科からなる技術職業訓練校である。各学科には2年間と3年間のコースがあり、現在の生徒総数は2,883名。教員数は約100名である。年間予算は約220万ブル(約3千万円)。製パン科にインド人教師。他の学科に中国人2名。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2001年9月に新教育制度が導入され、技術系高校の修学年数が3年から1~2年に短縮された。また各学校では学科が増設され、生徒の受入人数も激増したため、現在は全国劇に教師不足が問題となっている。隊員には生徒に対する実習・技術指導が特に期待されており、同僚教師へのサポート、ワークショップ改善に向けた活動にも携わることになる。		
	2) 期待される具体的業務内容 同国ではディーゼル車の比率が比較的高いため、ディーゼル・エンジンについての知識、経験があることが望ましかった、実際に走行している車種には古い型式のものも多く、民間ガレージの多くは小規模であるため、隊員には最新技術の紹介だけでなく、工具類の基本的な使用法、分解組立手順等の正しい基本的な知識の指導が求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジン模型(ディーゼル・ガソリン)、三菱モデルエンジン(二輪車)、デフレンシャルギア模型、トヨタ・トレーニングマニュアル。その他整備に必要な機材、工具は一通りそろっている。実習車輦はトヨタトラック、プジョー、Volks Wargenなど大変古い車輦4台。		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師4名。 25歳~55歳・短大/大卒 日本の高校生にあたる 16~19才の生徒		6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士(G・D) 理由: 実習・技術指導には専門知識が必要。 ・ 実務経験3年程度 理由: 教師に対する実技指導・助言には経験が必要。		
概地域	気候(良好) 気温(15 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月7日

調査者名: 高木哲也

要請番号 (JL 221 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 自動車整備 (コード 380)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 3代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	19年度1次隊	
automobile maintenance	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 教育・キャパシティービルディング	プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充				
中・小分類: 機械工業	課題: 技術教育・職業訓練の拡充					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) ウェザロンン職業訓練校 (現地公用語) W/O Shieen Technical & Vocational Education Training & Institute					
	3) 配属先所在地 首都(アジスアベバ)から 北東 方向 400 Km デッセ 主要都市(デッセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 10時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は自動車整備、機械、電気、電子、木工、測量、建築、洋裁、看護科等、15学科からなる2年制の工業系中心の職業訓練校である。また、同じ敷地内に商業系の短期大学があり、経理、タイピスト、秘書、IT(コンピュータ)学科等の2~3年のコースになっている。生徒数は約1000人(夜間、短期の生徒は除く)である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は近年、教育に力を入れている。しかし、基礎的な理論は勉強していても実習・実務経験が不足している教師が多く、当校においても実習を中心とした技術指導を行える教師が少ないのが現状である。現在までに2代に渡り隊員を派遣してきたが、引き続き教師・生徒への実習面での指導が求められており、今回の後任要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 当学科の教師及び生徒達へ実習を中心とした基本的な整備方法が主な活動となる。そのためディーゼルとガソリンエンジンのトランスミッション、電装品に関する一般的な知識と修理、メンテナンス技術等が必要である。 AT、電子制御、インジェクションポンプ等の授業は次のステップ(他校にて実施される)になるので、生徒達への直接的な指導は求められないが同僚教師等から知識・アドバイス等を求められることもある。 また、授業ではある程度の語学力(英語、アムハラ語)を求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用車両: トヨタランドクルーザーFJ45、ニッサンパトロール(サファリ)UG160、整備工具一式(特殊工具を除く)、中古エンジン、中古トランスミッション、OHP(オーバーヘッドプロジェクタ)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚7名(内教師5名): 20代1名、30代3名、40代3名 指導対象者は17~19歳の生徒		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語(レベル:) <input type="radio"/> アムハラ語 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 理論と実習に対する知識が求められるため ・ 実務経験3年 理由: 教師に対する実技指導等も求められるため					
概況	気候(良好) 気温(15 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年1月24日

調査者名: 中元則晶

要請番号(JL 227-05-0-04)		○ JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 自動車整備 (コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	18年度3次隊	
Automotive Engineer	3	19年度1次隊				
大分類:	分野: ポテンシャルを生かした産業育成		プログラム名: 技術教育・職業訓練レベルの向上			
中・小分類:	課題: 産業人材の育成と確保					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower Development and Employment					
	2) 配属先名 (日本語) クマン職業訓練学校 (現地公用語) Kumasi National Vocational Training Institute					
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 350 Km クマシ 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に38カ所ある人材開発雇用省の職業訓練校のひとつで本校は首都アクラに匹敵する第2の都市クマシにある。 全生徒数約550名で通学制。機械科、自動車科、印刷科がある。自動車科はメカニック、電気、板金/塗装コースがあり、 生徒数は270名。年間予算2.8億セディ(約3000万円)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 過去にもJOCVが数代活動しており正確には新規派遣ではない。いまだにキャブレター仕様の自動車もあるが、中古・新車 の日欧米車が多く輸入され、シェアも広がっている。現在車はキャブレター仕様のは殆どなく電子制御エンジンであり、 足回りなども高度な技術が用いられてきている。本校には日本で研修を受けた教師が2名(メカニック、電気)いるが実際に そのような車に触れる機会が多くない。またクマシは自動車産業の盛んな街で生徒は卒業後即自動車修理業の職に就くた め実践技術習得の必要性から協力隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・自動車の構造(シャシー、エンジン、ミッション)の理論、実習。 ・電気(電装)システムの理論、実習。 ・ブレーキシステムの理論、実習授業。 ・電子制御エンジンの理論、実習授業。 ・故障探求 * 計算能力(簡単な抵抗計算でさえ)がかなり低い事を覚悟しておく必要がある * ガーナではメカニックと電気が完全分業されており学校でも別のコースとなっているため教師でも自分の分野の知識し かないのが現状である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 台車付エンジンモデル(日産ツインカム、ディーゼル、スズキ、ベッドフォード等)、ATギアボックス、ブレーキシステムモデ ル、自動車構造モデル(シャシー、操舵、ブレーキ)、工具、コンプレッサー、実車(パジェロ)など					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 3名(男性) 指導対象者: 16~25歳くらいの生徒および教師		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 構造、システムなど理論的な指導が必要なため ・ 実務経験3年 理由: 実務で得た故障探求や修理技術が必要なため					
概 地 況 域	気候(熱帯乾燥) 気温(15~35 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成17年1月18日

調査者名: 中元則晶

要請番号 (JL 227 - 05 - 0 - 05)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ガーナ	職種 自動車整備 (コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[英 語]) Automotive Engineer		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類:		分野: ポテンシャルを生かした産業育成	
中・小分類:		課題: 産業人材の育成と確保	
プログラム名: 技術教育・職業訓練レベルの向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) クマシ技術短期大学 (現地公用語) Kumasi Polytechnic		
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 350 Km クマシ 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 各州1校ある(全国に10校)高等教育機関の技術専門学校。日本の専門学校に相当し、入学資格は高校卒業者。就業年数は2年と3年。技術部、ビジネス部、商業部と分かれており合計17学科がある。隊員が要請された自動車科は技術部に属する。学校全体の生徒数は1500名。自動車科生徒は270名。 年間予算114億セディ(約1.3億円)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) いまだにキャブレター仕様の自動車もあるが、中古・新車の日欧米車が多く輸入され、シェアも広がっている。現在車はキャブレター仕様のものは殆どなく電子制御エンジンであり、電気装備も多用され、足回りなども高度な技術が用いられてきている。またクマシは自動車産業の盛んな街で生徒は卒業後即自動車修理業の職に就くため実践技術習得の必要性から協力隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・自動車の構造(シャシー、エンジン、ミッション)の理論、実習 ・電気(電装)システムの理論、実習。 ・ブレーキシステムの理論、実習授業。 ・電子制御エンジンの理論、実習授業。 ・故障探求。 * 上記の中でも特に電気システム及び電装についての指導が望まれている。 * 計算能力(簡単な抵抗計算でさえ)がかなり低い事を覚悟しておく必要がある。 * ガーナではメカニックと電気が完全分業されており学校でも別のコースとなっているため教師でも自分の分野の知識しかないのが現状である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 イグニッションシステムモデル、電気システムモデル、シャシーモデル、ブレーキモデル、トランスミッションモデル、コンプレッサー、工具、ジャッキ、溶接機等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 学科長 指導対象者: 18~28歳くらいの生徒		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 理論と技術を指導する必要があるため ・ 実務経験2年 理由: 実務経験を通じた実践技術を指導するため ・ 大卒 理由:		
概地域	気候(熱帯乾燥) 気温(15~35 °C位)	電気(□ 安定 ☒ 不安定 □ なし)	水道(□ 安定 ☒ 不安定 □ なし)
	電話(☒ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年9月28日

調査者名: 中元 則晶

要請番号 (JL 227 - 05 - 0 - 37)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 自動車整備 (コード 380)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[英 語]) automobile maintenance			1 18年度2次隊	2 18年度3次隊
大分類: 鉱工業		分野: 教育		プログラム名: 技術職業教育訓練支援	
中・小分類: 機械工業		課題: 産業人材育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) カーメカニック養成校 (現地公用語) Car Mechanic Training Centre				
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 500 Km ブロングアファフォ 主要都市(スンヤニ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 0.3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1988年ドイツ政府によって設立。省庁に登録されている私立校。1983~1995年までドイツのボランティアが活動していた。現在はローマカトリック教会の支援により運営されている。一般外部車修理を日常的に行ないながら、実習を実施している。卒業時には試験により資格(City & Guild)が付与される。生徒数約90名の全寮制学校。教師数5名(理論3、実習2)、年間予算は3.1億セディ(約360万円)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ドイツによって建物、機材、人材すべてが支援され、運営を行っていたが、ドイツの撤退後も一般車の持ち込み修理を日常的に行ないながら運営資金を得ている。近年主流となってきている電子制御エンジン車の知識及び技術も必要不可欠となってきたことから、青年海外協力隊員の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 下記の一般的な指導を行なう。 ・故障探求 ・自動車構造全般(シャシー、ブレーキ、操舵システム等) ・電装 ・エンジンではキャブレター仕様、電子制御、ディーゼルともに指導。また、一般修理車輛を学校の実習授業として取り入れている点から、実践に即した指導を行なう。ガーナには日本車もあるが、基本的に欧州車が主流である。但し、電子制御エンジンに関する指導用機材はない。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フォークリフト、ピット、2柱リフト、オルタネーター/スターターテスター、旋盤、ドリル、ホイールアラインメント用器具、ホイールバランサー、ヘッドライトテスター、エンジンハンガー、溶接機(アーク、ガス)、コンプレッサー、エンジンモデル(キャブ仕様)				
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 16~20歳程度の生徒及び教員5名が指導対象。教員はガーナでの資格を持っているが、日本の3級整備士レベルに達していないと考えたほうがよい。校長はドイツで研修を受けた経験があり、ドイツの自動車整備資格を有する。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・自動車整備士3級 理由: 基本的な知識と技術が必要であるため ・実務経験3年 理由: 現場での修理経験から得た実践技術指導が必要				
概地域	気候(熱帯) 気温(20~35 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年11月7日

調査者名: 黒木 直敏

要請番号 (JL 235 - 05 - 1 - 15)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ケニア	職種 自動車整備 (コード 380)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 日から
	(現地公用語[英 語])			2	18年度3次隊	
Automobile Instructor	3	19年度1次隊				
大分類: 人的資源	分野: 人材育成	プログラム名: 青年及び成人の学習ニーズ充足				
中・小分類: 文化	課題: 基礎教育の充実					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affair					
	2) 配属先名 (日本語) NYSタルボ訓練学校 (現地公用語) National Youth Service Tarbo Rural Craft Training College					
	3) 配属先所在地 首都(ナイロビ)から 北西 方向 450 Km タルボ 主要都市(エルドレット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家事業への労働力確保と、青年育成を目的とした団体。各種技能を活かした奉仕活動から、国家イベントの警備補助、消防・災害復旧・開拓事業などを行っている。毎年3,500名の程度の入隊があり、1万人程度が登録されている。技能を得るための学費等一切が供与されており、卒業後は一般社会への就職となる。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ケニアでは、機械系と電送系で自動車整備の資格が分けられており、両方の知識を要する最新車種への対応が遅れている。同校でも2年制で40名の生徒に対し、4名のインストラクターが講義・実習を担当しているが十分な授業内容ではない。また、生徒が初心者であるため、修理工具の正しい使用方法の定着から、講習内容の充実によるレベルアップが望まれている。					
	2) 期待される具体的業務内容 自動車整備科の講師として、講義および実習を担当する。一般的に、同国ではツール類の扱いが粗雑であり、正確な知識がない技術者が多いために不良整備車が横行している。隊員には、基本を定着させるための活動とともに、講習内容を改善していくための助言も求められている。ケニアの教育カリキュラムは、各コンポーネントの説明に終始しており、それぞれのパーツの関連性を持たせた内容に変更していく必要がある。また、電装部品と機械部品との関連性を理解させ、故障原因を探求できる深い知識を身につけさせるため、整備実習を強化していく取り組みも期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工具類一式・ベンチエンジン・エンジンモデル・ギアモデル 実習用のガソリン自動車・電送配膳モデル					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター4名(40~50代)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験2年程度 理由: 社会常識等の規律を重視する組織であるため ・ 2級整備士(G・D) 理由: 配属先からの提示条件					
概況	気候(温暖) 気温(10-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年11月7日

調査者名: 黒木 直敏

要請番号(JL 235 - 05- 1 - 16)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 黒木 直敏	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ケニア	職種 自動車整備 (コード 380) 指導科目 (現地公用語[英 語]) Automobile Instructor	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 18年度2次隊
	2			SV/短期等 18年度3次隊	
3	19年度1次隊	年 月 から			
大分類: 人的資源		分野: 人材育成		プログラム名: 青年及び成人の学習ニーズ充足	
中・小分類: 文化		課題: 基礎教育の充実			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affair				
	2) 配属先名 (日本語) NYSヤッタ技術訓練学校 (現地公用語) National Youth Service Yatta Technical Training Institute				
	3) 配属先所在地 首都(ナイロビ)から 東 方向 100 Km ヤッタ 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家事業への労働力確保と、青年育成を目的とした団体。各種技能を活かした奉仕活動から、国家イベントの警備補助、消防・災害復旧・開拓事業などを行っている。毎年3,500名の程度の入隊があり、1万人程度が登録されている。技能を得るための学費等一切が供与されており、卒業後は一般社会への就職となる。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 重機オペレーター・自動車整備・重機整備・溶接の4つのコースがあり、生徒の一部は、ストリートチルドレン更正プログラムとして入隊している。自動車整備科は実技中心の講習が行われているが、インストラクターが不足している。生徒が初心者であるため、修理工具の正しい使用方法の定着から、講習内容の充実によるレベルアップが望まれている。				
	2) 期待される具体的業務内容 自動車整備科の講師として、講義および実習を担当する。一般的に、同国ではツール類の扱いが粗雑であり、正確な知識がない技術者が多いため不良整備車が横行している。隊員には、基本を定着させるための活動とともに、講習内容を改善していくための助言も求められている。また、道路工事に利用する重機整備科もあり、油圧重機の修理やメンテナンスに関する知識があるとさらに望ましい。対応するエンジンはディーゼルが主であるが、ガソリンエンジンの知識も必要。また、電送系の技術者が不足しているため、対応可能な人材が望まれる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工具類一式・ベンチエンジン5台・カットエンジン・ギアモデル・ディーゼル自動車等 ロードグレーダー・ロードローラー・ブルドーザー等の重機(故障機が多い)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター4名(30~40代)				
6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験2年程度 理由: 社会常識等の規律を重視する組織であるため ・ 2級整備士GまたはD 理由: 配属先からの提示条件				
概地域	気候(温暖) 気温(10-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日ス)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年12月17日

調査者名: 山本るみ子

要請番号 (JL 243 - 05 - 0 - 09)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
マラウイ	職種 自動車整備 (コード 380)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[英語]) automobile maintenance			JOCV SV/短期等
大分類:	分野: 中小・零細企業育成	プログラム名: 職業訓練		
中・小分類:	課題: 企業家育成/職業訓練			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of labour and vocational training			
	2) 配属先名 (日本語) リロングウェ職業訓練校 (現地公用語) Lilongwe technical college			
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 方向 Km リロングウェ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練校は、マラウイ国内に7か所(リロングウェ、ナミテテ、サリマ、プランタイヤ、テムワリラ、ムズズ、リビングストニア)がある。リロングウェ校は、生徒数最大400人、講師数20人で自動車整備、板金、溶接、機械、木工、コンピュータ、配管、電気の各コースがある。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車科の講師として自動車整備一般を教える。使用する機材は、台湾からの援助によって揃っている。カリキュラムの内容が古く、教師が新知識を有していないためにこれらの機材が有効に使われていない。これまでに2代にわたる隊員が派遣され、新しい知識の普及に努めてきた。マラウイ国の自動車整備士資格取得試験の内容が古く、それに沿ったカリキュラムによる授業内容になっており、現状に即していない。今後はこれらの改善にむけて配属先を通じてマラウイ国政府にも働きかけていく必要がある。			
	2) 期待される具体的業務内容 カリキュラムの改訂及び新しい知識に関する技術指導が求められる。特に電装関係は、基礎的な知識が不足している。隊員は、講師として生徒に授業を行うとともに同僚講師への新技術、知識の指導を行う。実技面よりはむしろ新知識や機材の使い方など、講義が中心になる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 台湾からの援助により基本的な機材は揃っている。サイドスリップテスター、ホイールバルancingマシン、エンジンチューナー、モーターテスター、インジェクターテスター、排気ガスアナライザー、タイヤチェンジャー			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 2名、自動車整備科講師、経験10年 対象者は、同僚講師および17歳～25歳前後の自動車科学生		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル:) ○ チェワ語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 資格に匹敵した知識が必要 ・ 実務経験2年 理由: 経験に基づいた対応が必要			
概地域	気候(サバンナ) 気温(10-30 ℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☒通話可 ☒不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日ス)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年3月10日

調査者名: 高橋ゆう子

要請番号 (JL 253 - 05 - 0 - 12)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ニジェール	職種 自動車整備 (コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[仏 語]) Entretien de Vehicules Automobiles			2 18年度3次隊	
	3 19年度1次隊				
大分類:	分野: 教育	プログラム名: 職業訓練支援・IT支援			
中・小分類:	課題: 開発のための人材育成推進				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 若年者雇用省 (現地公用語) Ministere de la Jeunesse et de l'Insertion Professionnelle des Jeunes				
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術改善研修センター (現地公用語) Centre de Formation et de Perfectionnement Professionnels Niamey (GFPP)				
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 方向 Km ニアメ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、若者に就職につながる専門技術を習得させることを目的として1957年に設立された、ニジェールで最も歴史のある職業訓練校である。3年制で自動車整備、機械、木工、金属加工、電気、左官建築の6つの学科を有し、生徒数約170名、教諭数22名の規模である。他国からの援助は特に入っておらず、予算状況は非常に厳しい。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、当国では新技術搭載車が著しく増加している一方、自動車整備工場においては、電装機器に関してしっかりと知識を持つ人材は少なく、その為の人材育成が必要とされている。また同校自動車科の指導員は、学生への指導に必要な最低限の知識は有しているものの、研修等を通じて新しい知識や技術を習得する機会がほとんどない状況である為、同校指導員に対しても電装や日本車に関しての新しい知識と技術を教授し、授業内容の充実につなげることが求められている。				
	2) 期待される具体的な業務内容 学生に対し、自動車の構造及び電装に関する基礎理論を教授するとともに、ガソリンエンジンの単体とミッションの分解・組立・調整等の実習をおこなう。また、同僚指導員のレベル向上を目的として、特に電装に関する技術指導や新技術の導入を念頭に置いた情報の提供も期待されている。当国における整備対象車は主に日本車とフランス車であり、トヨタカローラ、カムリ、スターレット、プジョー504、トヨタランドクルーザー等の車が多い。その為、日本車に関する知識や技術が必要とされる。また、同校にはディーゼルに関して十分な指導をできる指導員がいない為、同内容の授業は実施されていない現状であり、今後、必要に応じてディーゼルについても導入していくことが望まれる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習車1台(プジョー504)、ガソリンエンジン7台、ディーゼルエンジン2台、卓上ボール盤・油圧プレス・ニ柱リスト等の工作機、ノギス、ダイヤルゲージ、マイクロメーター等の測定具、電装盤、トランスミッション、デフアレンシャル、サスペンションその他工具類				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 自動車科主任 1名(40代・男性) 自動車科指導員 4名(男性・うち2名は契約指導員) 指導対象者: 同僚指導員 学生(14歳~19歳の小学及び中学卒業程度の男子・1クラス約15名)				6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 職業訓練校での指導にあたり相応の知識が必要 ・ 実務経験 理由: 経験にもとづいた指導が必要である為				
概 地 況 域	気候(サヘル)	気温(15~45 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月26日

調査者名: 大出 理恵

要請番号 (JL 257 - 05 - 0 - 11)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間				
ルワンダ	職種 自動車整備 (コード 380)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月				
	指導科目		派遣希望時期				
	(現地公用語[仏 語]) Entretien de Vehicules Automobiles		<table border="1"> <tr> <th>JOCV</th> <th>SV/短期等</th> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 18年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 19年度1次隊</td> </tr> </table>	JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊	年 月 から
JOCV	SV/短期等						
1 18年度2次隊	年 月 から						
2 18年度3次隊							
3 19年度1次隊							
大分類:	分野: 人的資源開発(教育・職業教育)	プログラム名:					
中・小分類:	課題:						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) インフラ省 (現地公用語) Ministère de l'Infrastructure						
	2) 配属先名 (日本語) オナトラコムバス公社 (現地公用語) ONATRACOM						
	3) 配属先所在地 首都(キガリ)から 方向 Km キガリ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) オナトラコムバス公社は行政・財政上国から自立した法人企業。自動車・バスの二都市間および循環式の公共交通機関の定期的な運行を国内の平均的な価格で運営している。現在、同公社に日本からの無償資金援助によるバスの供与が検討されている。2001年の年間予算は1500万円。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ルワンダ国内10箇所の発着所全てにおいてワークショップが併設しており、総勢33名の整備士が配置されている。日本での研修経験がある整備士は7名いるが、人材不足により整備士全体の底上げには至っていない。また、日本からのバスが供与される予定があり、今後一層の整備技術の普及が求められている。現在所有している日本製のバス(日産・いすゞ社製)も以前日本から供与されたものである。2000年のデータによると月平均110台~150台、年間1600台近くの修理が国内のワークショップで行われている。国内は急な坂や舗装されていない道路が多く、古い車両も多いため、国内の整備技術の向上が課題となっている。						
	2) 期待される具体的業務内容 1. キガリ市のオナトラコム公社内にあるワークショップにおいて、他の整備士と車両の整備を行う。 2. 国内で取得可能な部品による現地のニーズにあった独特の修理方法を習得し、彼らに必要と思われる技術や知識を伝える。 3. キガリのワークショップを国内にある他のワークショップの模範とすることを長期的な目的とし、同僚となる整備士が他の地域の整備士に広げられるような技術を修得させる。 4. 可能であれば、同僚と他地域の整備士も集めた講習会を開催する。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本製大型バス						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本研修経験のあるワークショップマネージャー(大卒) 1名 スタッフ33名(高等技術学校卒他、年齢20~40歳、平均経験年数4年)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語(レベル:) <input type="radio"/> キニャルワダ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士(D) 理由: 専門知識による指導が必要であるため ・ 実務経験3年程度 理由: 他の整備士への指導のため						
概況	気候(熱帯性気候) 気温(15-35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月13日

調査者名: 大出 理恵

要請番号 (JL 257 - 05 - 0 - 14) ○ JV⇄SV振替可
国名 ルワンダ 職種/指導科目 自動車整備 (コード 380)
区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 派遣希望期間 ●2年 ○1年 ○ヶ月
派遣希望時期 JOCV SV/短期等
1 18年度2次隊 年 月 から
2 18年度3次隊
3 19年度1次隊
大分類: 分野: 人的資源開発(教育・職業教育) プログラム名:
中・小分類: 課題:

配属先概要
1) 受入省庁名 (日本語) 技能開発労働省
(現地公用語) Ministère de l'Education de la Science, de la Technologie et de la Recherche
2) 配属先名 (日本語) カブム技術教育センター
(現地公用語) Centre de Formation Professionnelle de KABUMU
3) 配属先所在地 首都(キガリ)から北方向 90 Km
ブタレ県 ニャンザ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間
4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
若者に収入のための技術を身に付け、国内経済の開発へ貢献することが当センターの大目標である。その実現のため質の良い研修を行い、ここで得た技術によって個人の自己資金運営が可能になることを具体的な活動目標としている。労働省管轄の唯一の職業訓練センターとして、実技を重視した教育を行っている。生徒は1クラス15名~30名。コースは自動車整備のほか精密機械、板金塗装、鉛管組立、工作機械など6コース。

要請概要
1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
センターは目標を実現するため、若者たちの技能習得と人材活用を目指している。国内での当センターへの関心の高さは毎年の入学時の申し込み人数の多さに現れていると言える。現在、生徒数に対して講師数は充足した状況だが、研修内容および講師の質の向上が求められており、センターの目標を達成するための人材作りには貢献できるボランティアが求められている。1999年にはUNDP、ロシア政府によりロシア人8人の専門家が活動していた。そのため、センター内の機材はロシア政府制が多数を占めており、その多くが新たな部品による修理が必要な状態である。
2) 期待される具体的業務内容
高校卒業者を対象とした6つの職業訓練コース(電気、溶接、下水管、大型自動車運転技術、自動車電子装置、自動車整備)の自動車整備コース30名の実技の指導を現地の講師とともに担当する。コースは3~12ヶ月の期間で実施している。また、民間技術者に対する技能トレーニングもコースの開催があれば担当することになる。
機材は不足している状況なので、現地の事情に則した整備の仕方を他の職員との協力しながら考え、創意工夫を行いながら業務を行う必要がある。
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
ロシア製トラック、マツダ小型トラック、三菱4輪駆動車、教材用部品や機材(コンプレッサー、発電機、エンジンブロック、ギアボックス、前車軸、後車軸)
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
センター長、技術顧問、会計長、経理、秘書自動車整備コース講師 兼 総務・技術情報担当、精密機械講師、鉛管組立講師、溶接講師、電子機器講師各1名、板金塗装講師 2名。
自動車整備コース生徒 30名。
6) 業務で使用する言語
● フランス 語(レベル:)
○ キニャルワダ 語(レベル:)
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック
*SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・ 2級整備士 (G・D)
理由: 生徒・講師に対する技術指導のため
・ 実務経験
理由: 指導は実技中心のため、実務経験要

概況
気候(熱帯性気候) 気温(15-35 °C位) 電気(安定 不安定 なし)
電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月12日

要請番号 (JL 273 - 06 - 0 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 真鍋 真		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タンザニア	職種 自動車整備 (コード 380)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英・スワヒリ語])			2	18年度3次隊	
Automobile Engineer	3	19年度1次隊				
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名: プログラム外				
中・小分類: 機械工業	課題:					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働青年開発省 (現地公用語) Ministry of Labour Youth Development and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ソンゲア州職業訓練校 (現地公用語) Songea Vocational Training Centre (VETA)					
	3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 南東 方向 1000 Km ソンゲア 主要都市(ソンゲア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公団の職業訓練校はタンザニア全土に展開しており、自動車整備だけでなく、様々な訓練・教育を提供している。自動車整備科の生徒数は約32名、教師数は2名(2005年12月現在)。2005年の同校全体の年間予算は約US\$25万である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車制御の電子化は、年々進んでおり、当国においても、電子制御化された車を日常見かけることが多くなってきた。それに伴い、自動車整備工としても、このような技術・知識が求められているが、配属先教師は、電子・電気化された部品の構造や新しい自動車制御技術に対する知識と経験が乏しいため、隊員の派遣が要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・学生に、自動車整備に関する講義と実技の指導を行う。 ・学生が職業教育訓練公団の技能認定資格を取得できるよう支援する。 ・修理に持ち込まれる車両に対し、整備やアドバイスなどOJTによる指導を行う。 ・EFI、オートマチック・ミッションについて、実習機材はないが理論を教えられるとなお良い。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的なハンドツール。					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備科所属のインストラクター 2名 男性				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 業務遂行上必要なため					
概況	気候(内陸性冷涼気候)	気温(12-28 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月16日

調査者名: 真鍋 真

要請番号(JL 273 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
タンザニア	職種 自動車整備 (コード 380)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	指導科目 (現地公用語[英・スワヒリ 語]) Automobile Engineer		派遣希望時期
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名: プログラム外	
中・小分類: 機械工業	課題:		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 通信運輸省 (現地公用語) Ministry of Communication and Transport		
	2) 配属先名 (日本語) 国立運輸大学 (現地公用語) National Institute of Transport		
	3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 南東 方向 0 Km ダルエスサラーム 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バスで約0時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1975年設立の通信運輸省直轄の大学校で、修学期間は3年間。2005年度より、Advanced Diploma のコースが設けられた。休職して同校で学んでいる公務員も多い。同校には、日本政府の無償協力による車検整備機器が設置されている。JOCVは2代派遣されており、自動車整備の実習を主に担当している。また、KOICAから、電気装置を指導するボランティアが派遣されている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 講師の数は多く、不足している状況ではないが、新しい技術を学ぶ機会が非常に少ない。自動車制御の電子化は、年々進んでおり、当国においても、電子制御化された車を日常見かけることが多くなってきた。それに伴い、自動車整備工としても、このような技術・知識が求められているが、配属先教師は、電子・電気化された部品の構造や自動車制御技術に対する知識と経験が乏しいため、現状に即した技術を指導できるボランティアの継続派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・自動車工学科で、自動車整備に関する講義と実技の指導を行う。 ・学生が職業教育訓練公団の技能認定資格を取得できるよう支援する。 ・修理に持ち込まれる車両に対し、整備やアドバイスなどOJTによる指導を行う。 ・EFI、オートマチック・ミッションについて、実習機材はないが(2005年12月現在)理論を教えられるとありがたい。 ・無償供与されている車検機材を使用し、車検整備の指導を行う。また、車検制度に関する講義も行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンプレッサー、電気溶接機、車検機材(サイドスリップテスター、ブレーキテスター、ヘッドライトテスター)、EFI(購入予定)		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長(大卒)、上級講師3名(修士、博士号保持)、講師4名、講師助手8名 生徒は、20~30代のF4(中等学校レベル)修了者(数学・物理の評価D以上)		
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概 地 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: 業務遂行上必要なため		
	気候(海岸性気候)	気温(22~36 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月15日

調査者名: 辻本誠/小松山賢哉

要請番号(JL 283 - 06 - 0 - 14)		● JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 自動車整備 (コード 380)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) automobile maintenance			2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 自立発展に向けた人材育成・制度構築	プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム				
中・小分類: 機械工業	課題: 職業訓練改善					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training					
	2) 配属先名 (日本語) モング職業訓練校 (現地公用語) Mongu Trade Training Institute					
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 西 方向 600 Km 西部州 モング 主要都市(モング)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.9時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2年制の職業訓練校で、6コース(自動車整備、服飾、ブロック建築、会計、電気、コンピュータ)あり、コンピュータのみ3ヶ月短期である。生徒数は1学年約100名で合計200名おり、講師は各コース1名以上で約10名。予算は約17万USドルで、ザンブアイニシアティブ(難民支援)として多数の訓練機材が供与されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車整備コースには約50名(1年生27名、2年生22名)の生徒がいるが、講師は1名しかおらず学科から実習まで全てをひとりで指導している。また、同講師は実習経験が浅いことから十分な指導を行うことが出来ないため、隊員要請が挙げられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 講師と協力し、自動車整備に関する指導全般(講義・実習)を生徒に行う。 1. 午前2年生、午後1年生対象に1週間4コマずつ講義を実施し、実習は2年生15コマ、1年生8コマ指導する。(1年3学期制)実習用主要機材の大半がザンブアイニシアティブから供与されているため、比較的環境は整備されている。 指導内容はガソリン、ディーゼル車に関する基本的な整備、修理技術である。 2. 学期休み期間中の短期コースで指導を行う。2005年は4月と8月の2回、ザンブアイニシアティブプログラム一環として各33名程度の難民対象に短期自動車整備コース(約3週間)を実施した。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用車両、コンプレッサー、タイヤバルancer、プラグクリーナー、他実習用単体部品(エンジン、シャフト等)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 自動車整備コース講師 1名 指導対象者: Garde12(Secondary School)卒業生。自動車整備に関しては初心者。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 理由: 講義・実習のため知識が必要である					
概地域	気候(サバンナ)	気温(5-35 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月16日

要請番号(JL 283 - 06 - 0 - 16)		● JV⇄SV振替可		調査者名: 且 育子	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 自動車整備 (コード 380) 指導科目 (現地公用語[英 語]) automobile maintenance	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	1 18年度2次隊			年 月 から	
			2 18年度3次隊		
			3 19年度1次隊		
大分類: 鉱工業		分野: j自立発展に向けた人材育成・制度構築		プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム	
中・小分類: 機械工業		課題: 職業訓練改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training Centre				
	2) 配属先名 (日本語) チパタ職業訓練校 (現地公用語) Chipata Trades Training Institute				
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 東 方向 600 Km 東部州 チパタ 主要都市(チパタ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2004年以前はチソングエ工業高校内で運営していたが、同年9月より現在の市内中心に移設した。生徒数約200名、 講師数約14名で、5コース(自動車整備、電気設備、会計、紳士服、コンピュータ、全2年制でチームは毎年1月から12月) を運営。これまで外国からの援助を受けたことがなく全般的に機材不足であるが、校長のマネジメントが良くしっかり運営さ れている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車整備コースには約23名の生徒(3クラス)がいるが、正規講師は2名しかおらず指導に支障をきたしている。今後 更に生徒数が増加する見込みであることから、隊員派遣が強く要請されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 自動車整備に関する指導全般を生徒に行う。なお、今後の生徒数によりクラス数も変わってくるため担当するコマ数は現時 点で不確かであり、カウンターパートと相談の上決定することになる。 1. シラバスに沿って自動車整備技術を指導する(講義4時間・実習3時間/1日)。特に高度な技術は必要とされていな い。生徒は初心者が多い。基本的な整備技術の指導を行う。 2. ディーゼル・ガソリン両エンジンについての基本的な整備、修理に関する実習を指導する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習のためのディーゼルエンジン(20年以上前のもの)、車両1台(古いランド・ローバー)、工具類があるのみで、機材は 不足している				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 2名(副校長、50代および講師、40代)、自動車整備資格有 指導対象者: Grade12(Secondary School)卒業生(17歳以上)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力		
資格 条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 理由: 講義・実習のための専門知識が必要である				
概 況 域	気候(サバンナ) 気温(3-35 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JVA JVB SVA SVB)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年6月21日

調査者名: 山本 夏子

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 19)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ボリビア	職種 自動車整備 (コード 380)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目 (現地公用語[西 語])			派遣希望時期
	Mantenimiento de Autom?viles			JOCV SV/短期等
		1	18年度2次隊	
		2	18年度3次隊	
		3	19年度1次隊	
大分類: 鉱工業	分野: 生産力向上	プログラム名: 地域経済開発		
中・小分類: 機械工業	課題: 生産・所得向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 県教育事務所 (現地公用語) SEDUCA-POTOSI			
	2) 配属先名 (日本語) サンファン職業訓練校 (現地公用語) Tecnológico San Juan de Garcia			
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南 方向 500 Km ポトシ県 トゥピサ市 主要都市(ポトシ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自動車整備科、メカトロニクス科、電気科を有する職業訓練校である。生徒一人につき年間120Bs. の授業料と、学食の収入で学校経営を行っており、JICA以外の機関からの援助は入っていない。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トゥピサは周辺主要都市から遠く、よって同学校指導者達が新しい技術を学ぶ機会は極めて少ない。よって技術内容及び授業内容が十分なレベルに達しておらず、同学校で学び卒業した学生が市場で求められている技術レベルに達することは難しく、これを受けて卒業生の就職率は低い。地方の小規模な村では若者の将来を切り開くための選択肢は少なく、教師達への技術指導及び技術移転を通じて同学校の授業内容を改善し、卒業生の就職率に反映させるため継続的なボランティア派遣が求められている。活動中の初代隊員は、現在5Aエンジンを使ったバギー製作を行っており、今後の教材として使用予定となっている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・実際にエンジンを使って電子制御式エンジンの指導を行う ・教材を使ってのATトランスミッションの指導を行う ・正しい工具・機材の扱い方の指導を行う ・上記の活動を通じて学生の就職率を上げるよう働きかける 尚、上記業務内容は2005年6月時点において想定されているものであるため、状況の変化に応じて、ボランティア精神を発揮し、当該分野におけるあらゆる課題に対し、臨機応変な活動を遂行する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 5Aエンジン(整備書あり)、日産ATベンチエンジンKA24E型(整備書取寄せ予定)、トヨタ21R-U、燃圧計、シボレーATミッション、他 基本工具のみ、機材なし			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術顧問 1名(40代) 教師 6名(30代) 生徒 約120名(14~18歳)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士 理由: 構造・機能等の知識を必要とするため ・ 実務経験3年以上 理由: 実技指導を行うため			
概 況 域	気候(温暖) 気温(5~24 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月11日

調査者名: 小宮山幸子調整員

要請番号 (JL 328 - 06 - 0 - 09)		○ JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ドミニカ共和国	職種 自動車整備 (コード 380)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度2次隊
	指導科目 (現地公用語[西 語]) Mantenimiento de Autom?viles			2	18年度3次隊
			3	19年度1次隊	
大分類: 鉱工業		分野: 貿易投資		プログラム名: 貿易投資促進プログラム	
中・小分類: 機械工業		課題: 生産性向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育科学技術省 (現地公用語) Secretaria de Estado de Educacion Superior Ciencia y Tecnologia				
	2) 配属先名 (日本語) バラオナ技術専門学校 (現地公用語) Instituto Catolico Tecnologico de Barahona (ICATEBA)				
	3) 配属先所在地 首都(サントドミンゴ)から 南西 方向 200 Km バラオナ市 主要都市(バラオナ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1997年より、農業、観光、コンピューター技術等の講座を中等教育を修了した青少年に対し行っている。その一環として1999年より自動車整備科が設置された。全校生徒数は約800名で、内自動車整備科学生は約40名である。教会系の学校なので政権交替等の影響を受けにくく安定している。年間予算はUS\$500,000。2003年に自動車整備JOCV派遣の実績がある。また学校建設資金援助(日本政府US\$92,000、スペイン政府US\$12,000)の受入実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バラオナ市では民間修理工場がほとんど存在せず、街角や路上で若干の工具所有する個人経営者が多く存在する。現在はそのような個人経営修理工場が修理を行っているが、インジェクションやATミッション等の複雑な修理はほとんど首都に発注している状況である。バラオナ市においても自家用車の増加に伴う修理の需要の多様化が進行し、地元整備士の養成が望まれている。また、貧困の多い南西部において青少年の職業訓練の一つの選択肢として自動車整備士の育成を掲げている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・自動車整備科座学担当のC/Pとともに年間計画及び授業案を作成する。また、授業の補佐を行う。 ・自動車整備科実習担当のC/Pとともに学校に設置されている修理工場を利用した実習計画を作成し、授業を行う。実習内容は、タイヤ、オイル、プラグ交換等の簡単な修理はもとより、ATミッション、フューエルインジェクション等の複雑な修理、調整及びそれらに必要な機器の操作等。 ・前任者が作成した資料等を現状に合わせ適宜調整、見直しする。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2.5トン油圧ジャッキ、PC制御アライメントバランス調整装置、タイヤ交換装置、排ガス濃度検査装置				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <配属先スタッフ> 自動車整備主任(座学担当) 男性 40代 経験15年 自動車整備主任補佐(実習担当) 男性 30代 経験10年 <指導対象者> 中等教育を修了した青少年				6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 3級整備士以上 理由: 学生に対し当該分野の指導をするため ・ 実務経験3年以上 理由: 実習形式の授業等に現場の知識が必要なため				
概 況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~30 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (JOCV 日青 SV EIS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年11月29日

調査者名: 仲間 和男

要請番号(JL 331 - 06- 0 - 06)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV	SV/短期等
エクアドル	職種 自動車整備 (コード 380)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年	1 18年度2次隊	年 月 から
	指導科目		<input type="radio"/> 1年	2 18年度3次隊	
	(現地公用語[西 語]) Mantenimiento de Autom?viles		<input type="radio"/> ヶ月	3 19年度1次隊	
大分類: 鉱工業		分野: 貧困対策		プログラム名: 産業開発・雇用創出プログラム	
中・小分類: 機械工業		課題: 産業開発・雇用創出			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura				
	2) 配属先名 (日本語) フリオ・マトベジョ技術養成学校 (現地公用語) Unidad Educativa Julio Matovello				
	3) 配属先所在地 首都(キト市)から 南 方向 400 Km アズアイ県クエンカ市 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) クエンカ市周辺から集った貧困地域の児童生徒に教養科目と職業訓練を実施している私立の技術養成校である。中等学 年から職業訓練教育が実施され、自動車整備分野は特に強化されている。年間予算は281,600米ドル/32,384,000円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ①自動車整備分野の基礎教育を確立したい。 ②自動車整備基礎教育に関するマニュアル・教材を更新したい。 ③先生方と情報交換を重ねつつ、自動車整備の基礎教育(理論、実習、応用)を向上させたい。 前記3点の改善目標に隊員要請を行なった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①自動車整備にかかる各種マニュアルの作成及び更新に対する協力。 ②生徒への自動車整備基礎教育(理論、実習、応用)強化に関する協力。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校内自動車整備に関する全ての機材。事務業務を行なうための学校備品。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 自動車整備士、男性、28歳、実務経験2年 同僚: 9名の自動車整備士、全員男性、20~40代				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級自動車整備士 理由: 自動車整備基礎教育(理論と実技)の指導が必要 ・ 実務経験3年 理由: 生徒及び同僚教師への指導及び助言が必要				
概 地 域	気候(高原気候) 気温(12-25 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月19日

調査者名: 仲間 和男

要請番号(JL 331 - 06 - 0 - 07)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可							
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間						
エクアドル	職種 自動車整備 (コード 380)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月						
	指導科目 (現地公用語[西 語]) Mantenimiento de Autom?viles			派遣希望時期					
			<table border="1"> <tr> <th>JOCV</th> <th>SV/短期等</th> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 18年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 19年度1次隊</td> </tr> </table>	JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊	年 月 から	2 18年度3次隊	3 19年度1次隊
JOCV	SV/短期等								
1 18年度2次隊	年 月 から								
2 18年度3次隊									
3 19年度1次隊									
大分類: 鉱工業	分野: 貧困対策	プログラム名: 産業開発・雇用創出プログラム							
中・小分類: 機械工業	課題: 産業開発・雇用創出								
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura								
	2) 配属先名 (日本語) カスタニエルC. 技術養成校 (現地公用語) Centro de Formacion Artesanal Luis Fernando Castanier Crespo								
	3) 配属先所在地 首都(クエンカ市)から 北 方向 40 Km カニャル県アソグス市 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1時間)								
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アソグス市周辺から集った貧困地域の生徒に教養科目と職業訓練を実施している私立の技術養成校である。自動車整備分野は特に強化され、3年間は基礎教育を行なっている。また、各種資格取得のため6年間の学習期間がある。年間予算は11,500米ドル/1,322,500円。								
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員が自動車整備に関する基礎的なマニュアルを作成し、平行して優秀な生徒(約5名)には将来の教師に昇進できるよう教育してきた。後任隊員は自動車整備のマニュアルの更新及び新規マニュアルの作成に取り組む必要がある。 ①前任隊員の業務を引き継ぎ、自動車整備基礎教育に関するマニュアル・教材を更新したい。 ②先生方と情報交換を重ねつつ、自動車整備の基礎教育(理論、実習、応用)を向上させたい。 前記2点の改善目標に隊員要請を行なった。								
	2) 期待される具体的業務内容 ①自動車整備にかかる各種マニュアルの作成及び更新に対する協力。 ②生徒への自動車整備基礎教育(理論、実習、応用)強化に関する協力。								
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校内自動車整備に関する全ての機材。事務業務を行なうための学校備品。								
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 自動車整備士、男性、29歳、実務経験9年 同僚: 4名の自動車整備士、全員男性、20~40代	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力							
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級自動車整備士 理由: 自動車整備基礎教育(理論と実技)の指導が必要 ・ 実務経験5年 理由: 生徒及び同僚教師への指導及び助言が必要								
概況	気候(高原気候) 気温(12-25℃位) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)							



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月19日

調査者名: 仲間 和男

要請番号(JL 331 - 06 - 0 - 08)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
エクアドル	職種 自動車整備 (コード 380)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[西 語]) Mantenimiento de Autom?viles			<input type="checkbox"/> JOCV <input type="checkbox"/> SV/短期等
大分類: 鉱工業	分野: 貧困対策	プログラム名: 産業開発・雇用創出プログラム		
中・小分類: 機械工業	課題: 産業開発・雇用創出			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業・労働省 (現地公用語) Ministerio de Trabajo y Empleo			
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練センターキト校 (現地公用語) Servicio Ecuatoriano de Capacitacion Profesional - (SECAP-CERFIN)			
	3) 配属先所在地 首都(キト市内)から 方向 Km ピチンチャ県キト市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同職業訓練センターは全国各地で技術者の即戦力を育成する目的で、定期的な職業訓練を行なっている。キト校には自動車科以外に電子科、革製品加工科等各種訓練科目がある。2006年の年間予算は6,537,156米ドル/751,772,940円。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ①ODAによる新規機材の導入に伴い、機材の取り扱い等に関する基礎知識を学びたい。 ②先生方と情報交換を重ねつつ、自動車整備の基礎教育(理論、実習、応用)強化・資質向上を図りたい。 前記2点の改善目標に隊員要請を行なった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ①無償資金協力援助による新規機材の導入に伴い、機材の取り扱い及び指導法に関する基本的事項の伝授。 ②受講生への自動車整備基礎教育(理論、実習、応用)強化に関する協力。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 訓練センター内自動車整備に関する全ての機材。事務業務を行なうための同センター備品。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 自動車整備士、男性、38歳、実務経験9年 同僚: 8名の自動車整備士、全員男性、20~40代		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級自動車整備士 理由: 自動車整備基礎教育(理論と実技)の指導が必要 ・ 実務経験5年 理由: 生徒及び同僚教師への指導及び助言が必要			
概況	気候(高原気候) 気温(12-25℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月19日

調査者名: 仲間 和男

要請番号(JL 331 - 06 - 0 - 09)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV	SV/短期等
エクアドル	職種 自動車整備 (コード 380) 指導科目 (現地公用語[西 語]) Mantenimiento de Autom?viles	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	年 月 から
	大分類: 鉱工業 中・小分類: 機械工業	分野: 貧困対策 課題: 産業開発・雇用創出	プログラム名: 産業開発・雇用創出プログラム		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省 (現地公用語) Ministerio de Bienestar Social				
	2) 配属先名 (日本語) 勤労青年技術養成センター (現地公用語) Centro de Muchachos Trabajadores				
	3) 配属先所在地 首都(キト市内)から 方向 Km ピチンチャ県キト市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キト市周辺から集った貧困地域(都市型貧困)の児童生徒に教養科目と職業訓練を実施しているNGOの技術養成センターである。中等学年から職業訓練教育が実施され、自動車整備分野は強化科目の一つである。年間予算は1,300,000米ドル/149,500,000円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ①自動車整備分野の基礎教育を強化したい。 ②自動車整備基礎教育に関する効率の良いカリキュラムを確立したい。 ③先生方と情報交換を重ねつつ、自動車整備の基礎教育(理論、実習、応用)を強化、向上させたい。 前記3点の改善目標に隊員要請を行なった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①自動車整備基礎教育(理論、実習、応用)の強化 ②生徒への自動車整備に関する先進的な技術の導入 ③若年教師の育成				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 センター内自動車整備に関する全ての機材。事務業務を行なうための同センター備品。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 自動車整備士、男性、52歳、実務経験25年 同僚: 2名の自動車整備士、男性、50~60代			6) 業務で使用する言語 ● ス페인語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級自動車整備士 理由: 自動車整備基礎教育(理論と実技)の指導が必要 ・ 実務経験3年 理由: 生徒及び同僚教師への指導及び助言が必要				
概地域	気候(高原気候) 気温(12-25℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 安江 あゆみ

要請番号(JL 352 - 05 - 1 - 06)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ジャマイカ	職種 自動車整備 (コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[英 語] automobile maintenance)			JOCV SV/短期等
大分類: 鉱工業		分野: 雇用機会の拡充		
中・小分類: 機械工業		課題: 教育の改善		
プログラム名: 職業訓練の改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministry Of Education, Youth and Culture			
	2) 配属先名 (日本語) ハートピーターズフィールド校 (現地公用語) Heart Trust/NTA Petersfield vocational training centre			
	3) 配属先所在地 首都(キングストン)から 西 方向 220 Km ピーターズフィールド 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、国内の雇用促進、人材育成を目的とし、全国に多数の職業訓練校を有するHeart <Human Employment And Resource Training> Trust/NTA<National Training Agency>のうちの一校である。ピーターズフィールド校では、自動車整備の他、調理、電気機器、建築のコースを開設している。年間予算は、US\$ 約638,000。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国で利用されている車両の80%が日本車(主に日本から輸入された中古車)といわれており、優秀な自動車整備士の必要性は高いにもかかわらず、現状では社会的立場が低く待遇もあまり良くないこと等から、技術力と経験を兼ね備えた自動車整備士は非常に少ない。配属先では、国内における自動車整備士の育成、雇用及び社会的立場の強化に力を入れていると考えており、国内7か所の自動車整備コースを保有する訓練校(内2か所は専門校)での授業内容強化のため、今回の要請が出された。			
	2) 期待される具体的業務内容 コースは毎年9月に開校される。各レベルは8ヶ月~1年程度で終了(入校時点での各生徒の技術によって異なる) 1クラスは20名程度。各レベル1クラスずつ。週28時間程度。 ・自動車整備に関わる訓練全般の座学クラス補助。レベルI(ビギナー)及びレベルII(レベルIを終了した者) ・実習訓練での実技指導。 ・コース運営に関わること全般。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(日産)、実習用ハーフカット車(トヨタ)、実習用ディーゼルエンジン、工具各種等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー(センター長)1名、 自動車整備コース教師2名(20代・1年契約、40代・パートタイム) 他コース教師及び秘書等 総勢16名程度		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 3級整備士G以上 理由: 当該分野の専門知識が必要 ・ 実務経験5年程度 理由: 指導者として活動するため必要			
概況	気候(熱帯性気候) 気温(28 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 安江 あゆみ

要請番号(JL 352 - 05- 1 - 07)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ジャマイカ	職種 自動車整備 (コード 380) 指導科目 (現地公用語[英 語]) automobile maintenance	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		1 18年度3次隊 2 年度次隊 3 年度次隊
大分類: 鉱工業		分野: 雇用機会の拡充	
中・小分類: 機械工業		課題: 教育の改善	
プログラム名: 職業訓練の改善			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministry Of Education, Youth and Culture		
	2) 配属先名 (日本語) ハートカタイ職業訓練所 (現地公用語) Heart Trust/NTA CATI (Cornwall Automotive Training Institute)		
	3) 配属先所在地 首都(キングストン)から 北西 方向 180 Km モンテゴ・ベイ 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、国内の雇用促進、人材育成を目的とし、全国に多数の職業訓練校を有するHeart <Human Employment And Resource Training> Trust/NTA<National Training Agency>のうちの1校である。CATIは、自動車整備専門の訓練所で、他地域からも生徒が通学してきており、定時制クラスも開校している。年間予算は、US\$ 約750,000		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国で利用されている車両の80%が日本車(主に日本から輸入された中古車)といわれており、優秀な自動車整備士の必要性は高いにもかかわらず、現状では社会的立場が低く待遇もあまり良くないこと等から、技術力と経験を兼ね備えた自動車整備士自動車整備士は非常に少ない。配属先では、国内における自動車整備士の育成、雇用及び社会的立場の強化に力を入れたいと考えており、国内7か所の自動車整備コースを保有する訓練校(内2か所は専門校)での授業内容強化のため、今回の要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 コースは毎年9月に開校される。各レベルは8ヶ月~1年程度で終了(入校時点での各生徒の技術によって異なる) 1クラスは20名程度。各レベルとも2、3クラスある。週26時間程度。 ・自動車整備に関わる訓練全般の座学クラス補助。レベルI(ビギナー)及びレベルII(レベルIを終了した者) ・実習訓練での実技指導。特にディーゼル・エンジンの整備技術指導を要望されている。 ・授業運営に関わること全般。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(日産)、実習用ディーゼルエンジン、シミュレーション装置(サスペンション・システム、スターター・システム、電気系統システム)、工具各種等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー(センター長)1名、 自動車整備コース教師3名(30代・2名、40代・1名) 他コース教師及び秘書等 総勢16名程度		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 3級整備士GD以上 理由: 当該分野の専門知識が必要 ・ 実務経験5年程度 理由: 指導者として活動するため必要		
概地域	気候(熱帯性気候) 気温(28 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 安江 あゆみ

要請番号(JL 352 - 05- 1 - 08)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間
ジャマイカ	職種 自動車整備 (コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[英 語] automobile maintenance		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度3次隊
		2	年度次隊
		3	年度次隊
		年 月 から	
大分類: 鉱工業		分野: 雇用機会の拡充	
中・小分類: 機械工業		課題: 教育の改善	
プログラム名: 職業訓練の改善			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministry Of Education, Youth and Culture		
	2) 配属先名 (日本語) ハートカタイ職業訓練所 (現地公用語) Heart Trust/NTA CATI (Cornwall Automotive Training Institute)		
	3) 配属先所在地 首都(キングストン)から 北西 方向 180 Km モンテゴ・ベイ 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先(Heart <Human Employment And Resource Training> Trust/NTA <National Training Agency>)は、国内の雇用促進、人材育成を目的とし、全国に多数の職業訓練校を保有している。CATIは、自動車整備専門の訓練所で、他地域からも生徒が通学してきており、定時制クラスも開校している。年間予算は、US\$ 約750,000		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国で利用されている車両の80%が日本車(主に日本から輸入された中古車)といわれており、優秀な自動車整備士の必要性は高いにもかかわらず、現状では社会的立場が低く待遇もあまり良くないこと等から、技術力と経験を兼ね備えた自動車整備士自動車整備士は非常に少ない。配属先では、国内における自動車整備士の育成、雇用及び社会的立場の強化に力を入れたいと考えており、国内7箇所の自動車整備コースを保有する訓練校(内2箇所は専門校)での授業内容強化のため、今回の要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 コースは毎年9月に開校される。各レベルは8ヶ月~1年程度で終了。(入校時点での各生徒の技術によって異なる。) 1クラスは20名程度。各レベルとも2、3クラスある。週26時間程度。 ・自動車整備に関わる訓練全般の座学クラス補助。レベルI(ビギナー)及びレベルII(レベルIを終了した者) ・実習訓練での実技指導。特に電子制御に関する知識が深いことを要望されている。 ・授業運営に関わること全般。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(日産)、実習用ディーゼルエンジン、シミュレーション装置(サスペンション・システム、スターター・システム、電気系統システム)、工具各種等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー(センター長)1名、 自動車整備コース教師3名(30代・2名、40代・1名) 他コース教師及び秘書等 総勢16名程度		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 3級整備士D以上 理由: 当該分野の専門知識が必要 ・ 実務経験5年程度 理由: 指導者として活動するため必要		
概地域	気候(熱帯性気候) 気温(28 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 浅井 浩史

要請番号 (JL 404 - 05 - 1 - 04)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィジー	職種 自動車整備 (コード 380)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) automobile maintenance			2 18年度3次隊	
	3 19年度1次隊				
大分類: 鉱工業		分野: 教育		プログラム名: 職業訓練強化プログラム	
中・小分類: 機械工業		課題: 技術及び職業訓練教育の強化			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ペナン高校 (現地公用語) Penang Sangam High School				
	3) 配属先所在地 首都(スヴァ)から 北西 方向 120 Km ラキラキ 主要都市(ラキラキ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペナン高校は、普通科生徒(Form3-7: 日本の中・高校生に相当)約800名、職業訓練コース生徒(自動車整備・エンジニアリング・コンピュータ)約50名、教職員約50名の大規模な高校である。インディアン系コミッティが運営する学校であるが、フィジアンも多く通学する。現在、職業訓練コースコンピュータ科にアメリカンピースコーが派遣されている。またニュージールランド政府より、約230万円の援助を受けコンピュータ15台を購入。JICAボランティアの派遣実績はなし。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は2002年から職業訓練コースを開始し今年で5年目を迎えている(自動車整備科は2年目)。同校のあるラキラキ地区は、首都スヴァからは約120Kmであるが、その約半分が舗装されておらず、また豪雨の後には道が遮断されるなど、地理的条件によりビチレブ島の中でも開発の遅れた地区のひとつであり経済も停滞している。そのような中でペナン高校は職業訓練を充実させ、技術を持った人材の育成に取り組み、ラキラキ地区の経済発展に寄与することを望んでいる。自動車整備科は実習機材も充実しており、フィジー技術学院(専門学校)のカリキュラムを実施するなど学校として力を入れており、日本人ボランティアの派遣により更なるレベルの向上を図るべく要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 自動車整備科実習及び理論授業の担当。 同校は前述のとおりフィジー技術学院のステージⅠ-Ⅲをカバーしているが、授業内容(レベル)としては、以下のとおりである。 Ⅰ: 自動車整備の基本、ワークショップでの安全、工具の名称とその使い方。車両の各部(エンジン、シャシー、電気系統等)の部品名称、構造とその役割。 Ⅱ: ガソリンエンジン(キャブレター、電子制御燃料噴射方式)の理論、整備。 Ⅲ: ディーゼルエンジンの理論、整備。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 EFIエンジン、ディーゼルエンジン、ガソリンエンジン、溶接機、アナライザー、ノズルテスター、ジャッキ、コンプレッサー 基本工具				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備科教諭: 50歳代男性(大学卒) 20歳代男性(専門学校卒)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: カウンターパートの経験を考慮 ・ 2級整備士(G・D) 理由: 授業レベルを考慮				
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(20-32 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年8月30日

調査者名: 浅井 浩史

要請番号(JL 404 - 05 - 1 - 08)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
フィジー	職種 自動車整備 (コード 380)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[英 語]) automobile maintenance			<input type="checkbox"/> JOCV <input type="checkbox"/> SV/短期等
大分類:	分野: 産業振興	プログラム名: 職業訓練組織強化プログラム		
中・小分類:	課題: 職業訓練の拡充			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) モンフォート技術学院 (現地公用語) Montfort Technical Institute			
	3) 配属先所在地 首都(スヴァ)から 北東 方向 175 Km バヌアレブ島 主要都市(サブサブ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同技術学院は1996年に設立された、Form4(高校1年生程度)以上の学力を有する生徒(15-19歳)を受け入れる全寮制のカトリック系専門学校である。自動車科の他、木工科・装飾科からなる。生徒数約100名(女性は2名のみ)、教員数9名、人種構成は生徒はほとんどがフィジアンである。恵まれない環境にある生徒を多く受け入れている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員は、主に自動車整備の実習を担当し、生徒に適正な整備技術を指導することが期待されている。内容としては、生徒及び同僚教師へのEFIエンジンに関する知識の指導がメインとなる。同学院は、他国ドナーから寄贈された関連機材が豊富であり、それらの使用法の説明も望まれている。噴射ポンプテスターの使い方に関して精通しているとや。板金に関する知識があればなお良い。自動車整備科生徒数は2学年で約30名、指導の行き渡りやすい環境である。			
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は、主に自動車整備の実習を担当し、生徒に適正な整備技術を指導することが期待されている。内容としては、生徒及び同僚教師へのEFIエンジンに関する知識の指導がメインとなる。同学院は、他国ドナーから寄贈された関連機材が豊富であり、それらの使用法の説明も望まれている。噴射ポンプテスターの使い方に関して精通しているとや。板金に関する知識があればなお良い。自動車整備科生徒数は2学年で約30名、指導の行き渡りやすい環境である。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本工具(1人1セット有り)、自動車整備関連教材、ガレージ、リフト、プレス機、日産セフィーロ(A31)、ホイールバルンサー、タイヤチェンジャー、噴射ポンプテスター、ホイールアライメントバルンサー、			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備科同僚: 1. フィジー系インディアン男性、30歳代、経験約20年 2. フィジー系インディアン男性、30歳代、経験約6年	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門学校卒 理由: 高い技術は要求されないが基礎知識は必要 ・ 2級整備士 (G・D) 理由: ・ 実務経験3年程度 理由: 設備も充実しており実務経験が必要 			
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(16-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 渡辺 督郎

要請番号 (JL 404 - 06 - 0 - 02)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィジー	職種 自動車整備 (コード 380)	○ 新規 ● 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[英 語]) automobile maintenance		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野: 教育	
中・小分類: 機械工業		課題: 国づくりのための人材育成	
プログラム名: 職業訓練組織強化プログラム			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) アリア中高等学校 (現地公用語) Labasa Arya Secondary School		
	3) 配属先所在地 首都(スヴァ)から 北北東方向 210 Km バナレブ島ランバサ 主要都市(ランバサ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バナレブ島ランバサ郊外にあるインド系セカンダリースクール。インド系といってもフィジー系の割合は、40%。普通科(Form1-6、日本の中学～高校にあたる)のほか、職業訓練コースとして自動車科と衣服・食物料がある。全校生徒数は360人、教師は23名、うち自動車科の生徒は男子のみ35人である。同校の年間予算は約F\$37,000(約¥260万)。うち、自動車科はF\$2,350(¥16万)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は現在自動車科教師が2名で、隊員を含めると3人である。前任者は、実習だけでなく、座学も担当している。同僚教員のレベルは、技術的にもそれほど高いものとはいえないため、隊員は同僚教員の補助として、技術的な面をカバーしている。特に、電気系統が弱い。理論的には、物理、化学分野が弱い。よって継続的な派遣を要請されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚自動車科教師及び生徒に対して、自動車整備全般の実習授業に携わり、理論・実践の指導をする。また、新しい知識・技術を提供する事により、自動車科の向上を図ることを望まれているが、実際には、より基本的な理論が、指導内容の中心となっている。現在自動車科教師は2名であり、カウンターパートとなる同僚教師の補助とともに、高等教育機関(専門学校)のカリキュラム履修のためのレベルアップを図る。授業レベルとしては3級整備士程度(専門学校1年生)の内容であるが、カウンターパートへの指導としては、2級整備士レベルかつディーゼルエンジンについての知識も必要となる。現在十分なテキストが用意されていないため、テキストづくりも期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習作業場、ディーゼルエンジン(SD22No.186225)、エンジン部品(トヨタ3K)、ベンチエンジン(ニッサンA12)、基本工具一式、ドリル、ガス溶接機、アーク溶接機、エンジンジャッキ、リフト		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教師20名 自動車科主任 38歳 国内専門学校卒業、10年の自動車整備経験を持つ(内1年間はオーストラリア) アリヤスクールでの教師経験は4年 生徒は16-19歳		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 2級整備士(G・D) 理由: ・ 実務経験3年以上 理由: 効果的な指導に必要		
概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(20~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月2日

調査者名: 山科 恵美

要請番号(JL 419 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
サモア	職種 自動車整備 (コード 380)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	指導科目 (現地公用語[英 語]) automobile maintenance		
		JOCV SV/短期等 1 18年度3次隊 2 19年度1次隊 3 年度次隊 年 月 から	
大分類: 鉱工業		分野: 教育	
中・小分類: 機械工業		課題: 職業技術教育訓練強化	
プログラム名: 職業技術教育訓練強化			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省 (現地公用語) Ministry of Finance		
	2) 配属先名 (日本語) マリストセンター (現地公用語) Marist Centre for Special Learning		
	3) 配属先所在地 首都(アピア)から 方向 Km サバイ島 パラウリ 主要都市(サレロロガ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 0.3時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カトリック系の私立学校で、障害をもつ生徒や学習が遅く他の学校での授業についていけない生徒、あるいは高校卒業資格をとらずに何らかの理由でドロップアウトした若者達に、職業訓練を主とした教育を行っている。現在コンピュータ教師と木工のアメリカ人ボランティアが派遣されている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術科としての自動車整備の授業を、前任者が自動車整備科として確立し、2006年2月から授業をスタートさせる予定である。前任者の活動を引き継ぎ、授業の実施や、適切なカリキュラム作成等のために隊員の要請に至った。生徒数は10名前後であるが、基礎知識を踏まえての自動車整備の授業を行っていく必要がある。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・自動車整備の授業を行う。 ・自動車の基本的な構造や機能の説明、メンテナンスを中心とした実践的な指導で市場特性に合わせた効率的な授業を組み立て、実施する。 ・自動車に関する知識のない生徒に、基本部分をわかりやすく説明する。 (テキストの工夫や実技面でのデモンストレーションの工夫等) ・今後サモア人教師が授業を行っていけるようカリキュラムの作成 技術力の高さよりも、創意工夫性、根気のある人材が望まれる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 中古単車(ヤマハDT125 1台、ホンダMT-5 4台)、基本的な工具一式		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学生(15-25歳程度) 自動車整備専任の教員はいない		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門卒 (自動車整備) 理由: 授業を行うため ・ 小型自動二輪以上 理由:		
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(20-35 °C位) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月28日

調査者名: 柴田 敦子

要請番号(JL 131 - 06 - 0 - 10)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 土木 (コード 400)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[仏 語])			2	18年度3次隊	
Genie Civil	3	19年度1次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 地方開発支援		プログラム名: 地方開発支援		
中・小分類: 社会基盤一般		課題: 地方インフラ整備				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministere d'Interieur
	2) 配属先名 (日本語) イムーゼルカンダール市役所工務課 (現地公用語) Municipalite de Imouzzer Kandarr, Division Technique
	3) 配属先所在地 首都(ラバト)から 東 方向 270 Km フェズ府イムーゼルカンダール市 主要都市(フェズ)までの交通手段及び所要時間(乗合タクシーで約 0.5時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イムーゼル市役所の工務課は、市内の建築、工事の一切を所管する部署である。業務としては、道路・下水道の整備、公園の造成、工事監理、公共施設の整備、一般建築工事の認可、不法建築の取り締まり等を行っている。しかしながら現在のところ、市の財政状況は厳しく、小規模な工事が実現されるに留まっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アトラス山脈中腹に位置するイムーゼル市は、風光明媚な環境にあるため夏場は観光客で賑わう。道路・上水道・電気等の都市基盤施設の整備はほぼ整ってきつつあるが、観光客誘致に向けて更なる整備が求められている。市長の交代により、これまでになく同市役所は活気を帯びている。しかし、現在考えられている整備プランに対し、土木分野の知識を有しながらコンピューターを活用した設計等の業務をスムーズに進められる人材が不足している。現在同配属先に都市計画隊員が活動中である。	
	2) 期待される具体的業務内容 市長の交代により、市の整備計画はこれまでになく具体化してきている。市民プールの再整備、道路整備、公園の造成、中心街再整備など、現在14余りのプランが持ち上がっている。これらのプランを実現するための調査・計画立案・設計を行うことが隊員の主要な業務となる。また同部署の技術者は現場での経験や知識を備えているが、土木分野におけるPCを活用した設計等の進め方に関する知識・経験は乏しく、イメージ図を描くための画像編集ソフトやCAD操作の指導も望まれている。現在活動中の隊員はノートパソコン・デジカメを持参し、Auto CAD(CADの操作は必須)を使用した協力もを行っている。業務内容は多岐にわたるため、どんな仕事でも前向きに取り組める積極性と、自由な発想で同僚とコミュニケーションができる柔軟性と社交性を併せ持つ人材が期待される。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(WindowsXP、Word、Excel、Auto CAD、Photo Shop)	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術者(男性 44歳 CAD操作可) 秘書(女性 30代) 現場スタッフ(男性 30代 3~5名)	6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ アラビア 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

概 地 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 3年程度 理由: 現場での活動も多く、経験を要する為	
	気候(半乾燥気候) 気温(0~38 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input type="checkbox"/>
--------	--------------------------------------

記入日: 平成 17 年 12 月 20 日

調査者名: 近藤 恵美

要請番号 (JL 358 - 06 - 0 - 04)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ニカラグア	職種 土木 (コード 400) 指導科目 (現地公用語 [西 語]) Ingenieria Civil	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	18 年度 2 次隊
				2	18 年度 3 次隊
			3	19 年度 1 次隊	
大分類: 農林水産		分野: 農業・農村開発		プログラム名: 家畜生産性向上プログラム	
中・小分類: 家畜衛生		課題: 家畜生産性向上			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) Ministerio de Relaciones Exteriores				
	2) 配属先名 (日本語) サンフランシスコデクアパ市役所 (現地公用語) Alcaldia Municipal de San Francisco de Cuapa				
	3) 配属先所在地 首都 (マナグア) から 東 方向 152 Km サンフランシスコデクアパ 主要都市 (マナグア) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 人口 7,000 人で年間予算は 327.763 US\$。市民に対する各種サービスの実施。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中小規模農家牧畜生産性向上プロジェクト (2005 年 5 月 ~ 2010 年 5 月) の対象地域に含まれる配属先で、「中小規模農家及び農業労働者に対する営農・生活改善に関する支援が改善される」というプロジェクト目標のひとつを達成するため、今回の要請に繋がった。同地域はニカラグア国内でも貧しい地域で、市役所の土木施工の技師は経験が浅いため中央省庁からの予算確保が困難である。それを少しでも改善するため、地方道路の小規模工事の設計図の充実とその後のフォローが是非とも求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・生活改善のための各種プロジェクト (道路修復・農道に架ける橋・ゴミ捨て場など) の設計と施工への助言。 ・その他優先順位は低いプロジェクトではあるが、公民館・簡易便所等の設計と設置への助言。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル プロジェクト技師 3 名 (うちカウンターパート 20 歳代男性) 環境関係要員 3 名 その他 2 名				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 実務経験 5 年以上 理由: ・				
概地域	気候 (亜熱帯) 気温 (18 ~ 32 °C 位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年5月23日

調査者名: 黒田 修造

要請番号(JL 221 - 05- 1 - 01)		● JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エチオピア	職種 測量 (コード 420)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[英 語]) surveying		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	19年度1次隊
		3	年度次隊
大分類: 公共・公益事業		分野:	
中・小分類: 測量・地図		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 技術職業訓練委員会 (現地公用語) Addis Ababa City Government Technical Vocational Education & Trainig Committee		
	2) 配属先名 (日本語) ティグバレット短大 (現地公用語) Addis Ababa Tegbareed Industrial Technology College		
	3) 配属先所在地 首都(アジスアベバ)から 方向 Km アジスアベバ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市政府技術職業教育訓練委員会管轄下の中堅技術者育成のための技術職業訓練学校。同校は1949年に設立された歴史のある工業学校で、測量科、電気科、自動車整備科、建築科等から成る。2001年9月から新しい教育制度が導入されたことにより、それまで3年制であった修学年数は、1~3年間と成る(コースにより異なる)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 新教育制度下での技術職業訓練校では、同じ学科であっても就学年数が異なるコースが設置され(1年コース、2年コース、3年コース)、学科も増設されたことに伴い、生徒数も激増している。このため、教師不足は深刻な問題となっている他、新しいカリキュラムに沿った指導のできる、適切な専門知識を持った教師の育成も重要な課題となっている。 隊員には生徒に対する実習指導だけでなく、同僚教師への助言など、学校のレベルアップへの協力が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1) トランシット等を使用した実測実習を通して、基準点測量や水準点測量などの基本的な測量方法の指導を担当する。 2) PCを使って、CADおよび測量ソフトの指導を行う。 3) 生徒に対して理論・実測方法を具体的に説明する必要があるため、ある程度の英語力が必要である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 セオドライト、レベル(SOKKIA C330)、トータルステーション(SOKKIA STE500)、PC(AUTO CAD、Civil Survey) 等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師 2名(40歳と50歳くらい、大卒) 2人とも10年以上の実務経験あり。 (1人は日本で、10ヶ月間の企業経験あり。) 他、測量科にインド人講師1名 10プラス1、10プラス2(日本の高校生に相当)の生徒		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 測量士 理由: ・ 実務経験3年 理由:		
概況	気候(良好) 気温(5-25 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年6月29日

調査者名: 黒田修造

要請番号(JL 221 - 05 - 1 - 02)		● JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エチオピア	職種 測量 指導科目 (現地公用語[英 語] surveying)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		1 18年度2次隊 2 19年度1次隊 3 年度次隊
大分類: 公共・公益事業		分野:	プログラム名:
中・小分類: 測量・地図		課題:	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 技術職業訓練委員会 (現地公用語) Amhara National Region State, Technical Vocational Education & Training Committee		
	2) 配属先名 (日本語) ゴンダール訓練校 (現地公用語) Gonder Technical, Vocational Education & Training Institute		
	3) 配属先所在地 首都(アジスアベバ)から 北西 方向 約750Km ゴンダール 主要都市(ゴンダール)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1,5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は労働社会福祉省により、設立された技術開発センター7の1つとして開校されたが、2001年9月の新教育制度の導入によりアムハラ州政府管轄下の技術職業学校に改変された。現在、同校は市内郊外にある本校と市内中心にある分校の2校を併設している。本校には技術系の12学科(木工、建設、自動車、工作機械、機械一般、製図、測量、電気、電子、IT、調理、保健普及)があり、また夜間のクラスも開講されている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、エチオピアでは技術、職業訓練教育を重視しており、これまでの理論偏重から実習を充実させる授業を目指している。現在同校の測量科には教師が1名いるが、十分な経験を有していないため、設備されている多くの最新機材が使われていない。また、特に測量学科は教師の数が非常に少なく、学校側も協力隊等の支援に頼らざるを得ないのが現状である。機材を活用した実習のみならず、普段の授業での指導も充実させるために隊員派遣が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は2学年のうちの1つを受持ち、実習面での指導、普段の授業計画、実施、また生徒の成績評価に至るまで、学校での業務全般を担当する。また、同僚教師に対する技術移転、アドバイスも期待される。機材は日本製のものが設備されている。SOKKIAトータルステーションで地形図の作製経験があると望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トータルステーション(SOKKIA: SET3010, TOPCON: GTS-212)、デジタルセオドライト(SOKKIA: DT2E, TOPCON: DT-101)、デジタルレベル(SOKKIA: SDL30+)、オートレベル(TOPCON: AT-G4)、チルチングレベル(TOPCON: TS-3B)、Mirror Stereoscope(SOKKIA: MS-27)、デジタルプランメーター、三脚、		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 1名(25歳位)	6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル:) ○ アムハラ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒以上 理由: ・ 実務経験3年 理由:		
概況	気候(良好) 気温(5-30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JVA JVB SVA SVB)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 浅井 浩史

要請番号 (JL 404 - 05 - 1 - 02)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 浅井 浩史	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィジー	職種 測量 指導科目 (現地公用語[英 語]) Surveying	(コード 420)	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月 <input type="radio"/> 1代目	1	18年度2次隊
				2	18年度3次隊
				3	19年度1次隊
大分類: 公共・公益事業		分野: 公共サービス		プログラム名: 公共サービス改善	
中・小分類: 測量・地図		課題: 官庁・公的機関の組織改革			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 土地・鉱物資源省 (現地公用語) Ministry of Lands and Mineral Resources				
	2) 配属先名 (日本語) 土地・測量局 (現地公用語) Department of Lands and Survey				
	3) 配属先所在地 首都(スヴァ)から 北東 方向 220 Km ランバサ 主要都市(ランバサ中心部)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 土地・測量局は、フィジー国内の土地管理・監督業務を実施する。ランバサ事務所の他、スヴァ本省、ラウトカに事務所を持つ。ランバサ事務所は、1)測量・開発部2)評価部3)土地管理部4)経理部からなり隊員は測量・開発部に配属となる。現在全職員数は25名、測量・開発部は12名、内測量士は4名であるが実際に高度な専門技術有する者は1名のみである。JICAボランティアの受入れ実績及び海外からの援助はなし。スヴァ本省では地図の作成も行なう。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フィジーでは現在国内において測量士を養成できる機関が存在せず、過去5年間において測量士は一人も誕生していない(1980年代後半まではフィジー国内で測量士を登録できるローカルシステムが存在した)。危機感を抱いた政府は、南太平洋大学にて測量士を養成するコースを今年から開設したが、実習期間を含めると国内で測量士が誕生するまでにあと5年はかかることになる。現在国内には約50名の測量士が登録されているが、実際に仕事を行っているのはわずかであり、ポストの空席も目立っている。また現在の測量士の高齢化も進んでおり、先進技術の取り入れと測量士の再養成を兼ねて隊員の要請がなされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 他の職員とともにフィールドにて実地測量作業を行なう。住宅地、商業地、工業地、農地、道路等が想定されるが、中でも住宅地の測量がもっとも多くなると思われる。ランバサ事務所はバヌアレブ島全域及びタベウニ島を管轄するため業務量が多く、出張も多くなると予想される。実地測量作業の際には、同僚職員への技術指導も期待されている。また、測量前の事前調査、測量開始の承認を得るために Planning Authority へ提出する書類作成、CAD作図(Liscad 7.0を使用)、測量データの計算やコンピュータへの記録入力等のデスクワークも必要に応じて同僚と協力しながら行なう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トータルステーション Leica1100、805、705R(2台) 三脚(6) プリズム(4 Triple、3 Single) メタルディテクター(2) デスクトップコンピュータ(Liscad7.0がインストール済) 移動用公用車				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ランバサ事務所職員数:25名 測量・開発部門職員数:12名(内測量士4名)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 配属先からの提示条件 ・ 測量士補 理由: 配属先からの提示条件				
概地域	気候(熱帯海洋性) 気温(20-32 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 浅井 浩史

要請番号(JL 404 - 05 - 1 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
フィジー	職種 測量 (コード 420) 指導科目 (現地公用語[英 語]) Surveying	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	派遣希望時期		JOCV 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
大分類: 公共・公益事業		分野: 公共サービス	
中・小分類: 測量・地図		課題: 官庁・公的機関の組織改革	
プログラム名: 公共サービス改善			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 土地・鉱物資源省 (現地公用語) Ministry of Lands and Mineral Resources		
	2) 配属先名 (日本語) 土地・測量局 (現地公用語) Department of Lands and Survey		
	3) 配属先所在地 首都(スヴァ)から 方向 Km スヴァ 主要都市(スヴァ中心部)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 土地・測量局は、フィジー国内の土地管理・監督業務を実施する。スヴァ本省のほか、ランバサ、ラウトカに事務所を持つ。スヴァ本省は3事務所から構成され、それぞれ1)測量図面作成・検査、現場確認2)エンジニアリング(工事現場等における測量が中心)3)測地測量業務(GPSを使用)を専門的に担当している。正式に登録された測量士は全体で4名のみである。JICAボランティアの受入れ実績及び海外からの援助はなし。1)の事務所では地図の作成も行なう。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フィジーでは現在国内において測量士を養成できる機関が存在せず、過去5年間において測量士は一人も誕生していない(1980年代後半まではフィジー国内で測量士に登録できるローカルシステムが存在した)。危機感を抱いた政府は、南太平洋大学にて測量士を養成するコースを今年から開設したが、実習期間を含めると国内で測量士が誕生するまでにあと5年かかることになる。現在国内には約50名の測量士が登録されているが、実際に仕事を行っているのはわずかであり、ポストの空席も目立っている。また現在の測量士の高齢化も進んでおり、先進技術の取り入れと測量士の再養成を兼ねて隊員の要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 スヴァ本省の土地・測量局は上記3事務所に分かれ、それぞれ連携を取りながら業務を行なっている。隊員は、上記2)エンジニアリング事務所への配属となり、他の職員とともにフィールドにて実地測量作業を行なう。住宅地、商業地、工業地、道路等が想定される。具体的には、現場踏査から計算、作図(Liscad7.0を使用)等の内勤業務、また施工時線形や勾配の位置出し及び検測作業にも携わる。エンジニアリング事務所はフィジー国内のうち、中央及び東部地区を管轄するため、離島を含めた出張も多くなると予想される。実地測量作業の際には、同僚職員への技術指導も期待されている。必要に応じて、上記1)及び3)事務所の補助を行なうことも予想されるため、測地測量の知識及び技術を有することが望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Leica トータルステーション(TCR 705 5" Xrange reflectorless)、Sokkia パワーセット 2000、デスクトップコンピュータ(Liscad Plus(測量CADソフト)がインストール済)、その他3)事務所はLeica GPS Receivers(300/500シリーズ)を有する。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 土地・測量局は3事務所に分かれ、各事務所10~15名の職員が勤務している 登録された正規測量士は全体で4名のみ。そのほか、測量士補佐(アシスタント)は10数名存在。 エンジニアリング事務所には、正規測量士が1名、測量士補佐が6名勤務している。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 配属先からの提示条件 ・ 測量士補 理由: 配属先からの提示条件		
概地域況	気候(熱帯海洋性) 気温(20-32 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JVA ○ JVB ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成17年12月28日

要請番号(JL 436 - 06 - 0 - 06)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 佐竹 靖		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラオ	職種 測量 (コード 420)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) surveying			2	19年度1次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 開発計画行政支援		プログラム名: 開発行政システム強化		
中・小分類: 測量・地図		課題: 開発計画策定システムの構築				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 資源開発省 (現地公用語) Ministry of Resources and Development					
	2) 配属先名 (日本語) 土地・情報システム室/パラリス (現地公用語) Office of the Palau Automated Land and Resources Information System					
	3) 配属先所在地 首都(コロール)から 方向 Km コロール州 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラリスは、同国における人的・経済的資源および天然資源を管理するために、地理情報を集中管理するシステムの開発と維持を行っている。このシステムは今後さらに統一、統合されたネットワークとして整備され、政府の意思決定、政策策定のサポートに使われる。年間予算は14万5千ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラリスは、同国の開発政策や民間企業の事業に必要なGISの管理と開発およびデータ提供を行っているが、その機能が政府機関、民間企業等利用者に十分活用されていない。現在の隊員は情報の実用的な利用を拡大する方針で活動しているが、今後増加する需要に対応するため、職員の技術研修の実施、基礎レイヤーと各種レイヤーの整備、他の政府機関の情報システム開発の統合に協力隊員の継続支援を必要としている。					
	2) 期待される具体的業務内容 以下の業務をプログラムマネジャーをはじめ同僚技術者と共同して行う。 地理情報システムの分析・開発方針決定、データ分析結果の利用方法開発、データ収集方針決定についての支援。 空間モデリングとモデル分析および空間データベースの開発検討。他のデータベースからデータを抽出利用するための、データ変換プログラムの開発支援。地図、写真データのスキャンとデジタル化。 GIS関連のマニュアル、基準運用手順の作成。問題解決、トラブルシューティングの手順と戦略の開発。 職員の能力向上のための技術研修等の実施。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ESRI ArcGIS 9 (ArcView, ArcMap, ArcInfo), ArcGIS 3D Extension, AutoDesk AutoCad R14, ERDAS IMAGINE, Desktop PC, HP Large Format Plotter, Large Format Scanner, Large Format Digitizer					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プログラムマネジャー (修士 経営情報システム) データベースアナリスト (学士データベース開発) GIS技術者補助2名 GISテクニシャン1名、ISMテクニシャン1名		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) * JVIは派遣前訓練指定言語をチェック * SVIは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ GIS経験3年程度 理由: データ利用の知識が必要					
概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(30 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月22日

要請番号(JL 283 - 06 - 0 - 23)		● JV⇄SV振替可		調査者名: 小中隆文	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 都市計画 (コード 430) 指導科目 (現地公用語[英 語]) town planning	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度2次隊
				2	18年度3次隊
				3	19年度1次隊
大分類: 公共・公益事業		分野: 自立発展に向けた人材育成・制度構築		プログラム名: 行政能力向上と制度構築	
中・小分類: 都市計画・土地造成		課題: 行政能力向上と制度構築			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方行政住宅省 (現地公用語) Ministry of Local Government and Housing				
	2) 配属先名 (日本語) 都市計画住宅局 (現地公用語) Department of Physical Planning and Housing				
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 方向 Km ルサカ州 ルサカ市 主要都市(ルサカ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方行政住宅省内の同局では計画性、継続性を持った土地の利用を考え、住宅建築や都市利用に関する政策、計画、実施を行っている。特に、①都市計画(Physical Planning)の策定、規制の構築、居住計画の適正実施、②地方行政にかかる政策、計画の策定、③地方から都市に集まってくる人々の適正な居住地域の提供等を行っている。年間予算約US\$400000				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国においては公共セクター改革の重要な柱の一つとして、現在地方分権化が促進されており、郡政府の組織・人事制度及び訓練制度の構築と、計画実施・モニタリング評価・情報管理・財務管理分野での行政能力向上が実施されている。一方、地方から都市部への人口の流入が進んでおり、未計画居住区への不法滞在等の問題も顕著化してきている。しかし、郡都市計画住宅局においては、こうした状況を踏まえて、適切な都市計画を策定し実施していく人材が不足しており、人材の育成が急務となっている。よって、隊員へはそうした人材の不足を補うとともに、職員の行政能力の向上に寄与するような活動が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①各州において1モデル地区を選び(9郡)、土地利用にかかる地域開発計画(Physical Planning)を見直し、策定する。 ②土地利用データを収集し、それを開発計画に反映させ、盛り込んでいく。 ③都市計画に関するワークショップ等を開催するなどし、郡、州の都市計画担当者の能力向上を支援する。また、アドバイスをを行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Acting Director Physical Planning and Housing Regional Planing Officer, Pysical Planing Officer, Senior Analyst 等州、郡の担当者。経験豊富。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学 (都市計画関係) ・ 実務経験 2年 理由: 本省でアドバイザーとして活動するためには必要 理由: ・ 地方自治体勤務経験				
概 況	気候(サバンナ) 気温(5-35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年11月2日

調査者名: 渡辺 和弘

要請番号 (JL 285 - 05 - 1 - 21)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ジンバブエ	職種 都市計画 (コード 430)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	18年度3次隊	
town planning	3	19年度1次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 環境保全(水を含む)		プログラム名: 都市環境改善		
中・小分類: 都市計画・土地造成		課題: 都市環境改善、環境管理能力の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方政府公共事業全国住宅省 (現地公用語) Ministry of Local Government, Public Works and National Housing					
	2) 配属先名 (日本語) ブラウヨ市役所 (現地公用語) Bulawayo City Council					
	3) 配属先所在地 首都(ハラレ)から 南西 方向 440 Km ブラウヨ 主要都市(ブラウヨ)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブラウヨ市を管轄する地方行政機関であり、保健医療、ごみ処理事業、道路や上下水道などのインフラ設計補修維持管理、住宅供給、地域開発等の公共事業サービスを行っている。年間予算は約US\$9,000,000(2005年11月1日現在のレート: US\$1=Z\$60,000で計算)。過去にJOCV隊員(道路設計)が活動した経緯がある。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の技術部門において都市計画に関する知識を持った人材が不足しており業務に支障を来している。地域の土地利用計画、インフラ整備、並びにガイドラインの策定などの都市計画に関連する業務を通じ、現地スタッフに助言や訓練を実施しながら資質向上を図ることを目的にJOCVの要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 スタッフの一員として以下の都市計画に関する業務に携わりながら、現地スタッフに対して助言や訓練を実施する。 1. 土地区画や再配分に関するレイアウトプラン(土地利用計画)の作成 2. レイアウトプラン作成に必要な基礎調査(測量など)、図面、データ、資料整理 3. 区画整備(ペギング) 4. 作成した土地利用計画の承認に関するプロビンス(県)への対応 5. 重点地区および郊外の村落地域に対する公共事業のための効率的な予算配分に関する調査と計画業務					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、製図版					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Town Planner(3名) Engineer(4名)				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (建築関係) 理由: 配属先が提示する条件 ・ 実務経験2年程度 理由: 配属先が提示する条件					
概地域	気候(内陸性気候) 気温(5-35 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月10日

調査者名: 入間田 浩子

要請番号(JL 004 - 06 - 0 - 03)		○ JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 建築 (コード 440)	○ 新規 ● 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) architecture			2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 社会サービスの充実		プログラム名: 初等・中等教育の量的・質的改善		
中・小分類: 建築住宅		課題: 初等・中等教育の量的・質的改善				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) 学校計画建設課 (現地公用語) School Planning & Building Division					
	3) 配属先所在地 首都(ティンブー)から 方向 Km ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公立学校(初等～中等教育)の建築設計・監理を行う教育省の部署のひとつ。建築設計、製図、構造、測量、電気設備、積算、学校什器設計、施工管理、造園の専門ユニットを持っている。現在、世界銀行により29校、インド政府より10校、日本政府の無償資金協力により5校の中等教育学校施設の建設が計画中または施工中である。現在、技術協力面での海外からの援助は、JICAボランティアのみだが、2008年2月頃にVSA(ニュージーランドのボランティア団体)から建築ボランティアが着任予定。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、シニア隊員1名、建築隊員1名、造園設計SV1名が活動中。本要請の隊員は建築隊員の後任となる。前任隊員は、世界銀行の援助によるLGSF工法(軽量鉄骨枠組工法)の学校建設プロジェクトに従事し、設計改善および現場での施工品質改善に取り組んでいる。同プロジェクトは既に設計段階から施工へと移行し、1校の建設が完了、現在4校を建設中であり、2009年のプロジェクト終了までに全29校の建設を完了させる計画であるため、同時期に多数の施工が開始される。しかし、この工法はブータンにおいて初の試みであり、配属先の技術者が経験を持っていないため、後任隊員を要請することとなった。					
	2) 期待される具体的業務内容 上記プロジェクトで前任の業務を引き継ぐことになるが、設計改善は前任隊員がほぼ終えている。プロジェクト後半では設計段階から建設に重点が移り、多くの建設現場が同時並行で進行するため、ブータン各地にあるLGSF工法による学校建設現場を訪れながら、建築施工に対する指導および施工管理についての助言といった施行監理が活動の中心となる。 <助言指導内容> 品質管理(各種施工におけるの注意事項、留意点等)、工程管理、安全管理					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Auto CAD 2005					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 建築士 2名、土木技師 4名、施工管理者 10名		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック、 *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 一級建築士 理由: 配属先の要望。設計補助もある。 ・ 建築施工管理経験5年 理由: 建設現場での施工指導・助言が必要なため					
概況	気候(温帯) 気温(-5~30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月21日

要請番号 (JL 131 - 06 - 0 - 05)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 吉井 美知子		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 建築 (コード 440)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[仏 語])			2	18年度3次隊	
Architecture	3	19年度1次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 主要産業開発支援		プログラム名: 文化・観光振興		
中・小分類: 建築住宅		課題: 観光産業の再開発				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化省 (現地公用語) Ministère de la Culture					
	2) 配属先名 (日本語) 歴史建造物・地域監理マラケシュ支局 (現地公用語) Inspection Régionale des Monuments Historiques et des Sites de Marrakech					
	3) 配属先所在地 首都(ラバト)から 南 方向 320 Km マラケシュ府マラケシュ市 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(電車 で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 主な事業内容は①マラケシュ市内および周辺地域歴史的建造物・街並の調査、②同地域の建造物・街並に関する修復・整備計画の立案・実施と監理・認可・調整、③同地域の建造物・街並に関する図面・写真を中心とするデータの保存・管理、④歴史的建造物修復後の管理・観光運営。過去には1986年よりJOCVを3代にわたって派遣。現在は空白期間後の1代目が入っている。政府からの予算は非常に少ない。EUとの間で300万DH(約4000万円)相当のプロジェクトを予定。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マラケシュのメディナは世界遺産の指定を受けた貴重な文化遺産であるが、近年は外国人客などをターゲットとしたホテルや不動産業者による乱開発や伝統を重視しない改築工事が横行し、その伝統が急速に失われつつある。配属先では最近まで厳しい予算状況の中、それらの動きを抑えるための根拠となるデータを収集し、分析する手段がなかった。このような状況の中、前任の隊員が派遣されたことによりデータのデジタル化が進み、これを駆使してメディナ保存を推進しようという努力が続いている。このため主としてコンピューター関係の技術移転が今後も継続的に必要である。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・修復現場の監理と工事記録作成 ・実測調査によるメディナの全地域詳細調査の継続 ・調査によって得られた図面・数値・写真等のデジタル・データの保存、管理のためのシステム構築 ・フランス統治時代から現在までに蓄積されたアナログ・データのデジタル化 ・修復計画立案のための調査・企画要請書、省庁への監理報告書等の作成に必要なプレゼンテーション技術の移転					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows XP, フランス語OS)、スキャナー、デジカメ、プリンター、実測調査用具(野帳、製図用具、レーザー距離計、コンパックス等)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・支局長(建築家)40歳代 1名 ・学芸員(考古学者)30歳代 5名 ・建築技術者 30~50歳代 4名 その他職人、秘書、清掃員など 伝統工法や修復に関する知識はかなり高レベル、PCを用いたCADやプレゼンテーション技術は基礎レベル。				6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ アラビア 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 建築士 理由: 建築に関する広い知識や経験が不可欠 ・ 実務経験 理由: 上に同じ					
概地域況	気候(半乾燥内陸気候)	気温(10-45 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成 17 年 12 月 27 日

調査者名: 黒田修造

要請番号 (JL 221 - 06 - 0 - 11)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エチオピア	職種 建築 (コード 440)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 18年度 2次隊	
	指導科目 (現地公用語 [英 語])			2 19年度 1次隊	
	Architect			3 年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 教育・キャパシティービルディング		プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充	
中・小分類: 中等教育		課題: 技術教育・職業訓練の拡充			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 市政府教育局 (現地公用語) Addis Ababa City Government, Bureau of Education				
	2) 配属先名 (日本語) イェカティット高校 (現地公用語) Yekatit 12 Preparatory Government Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アジスアベバ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1965年創立の一般高校(9~12年生)。1985年までは、全寮制の女子高校であったが、同年より男女共学の普通高校となった。教師数126名、生徒数6000名、午前と午後の2シフト制。同校はアジスアベバ大学の傍。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 製図(Technical Drawing)は、普通高校進学生徒の11年生と12年生の内、理科系生徒の選択科目であるが、製図担当の教師は2名しかおらず、物理的にも、能力的にも授業を行える優秀な教師が不足しているため、隊員が求められている。 製図の選択科目履修者は、土木・建築志望のコースと一般コースに分けられる。(1クラス、35名程度)				
	2) 期待される具体的業務内容 理科系生徒の科目の授業において、初歩的な製図の知識とスキルの習得を目的とした授業を生徒に対して提供する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 製図台(CADは無し)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 製図教師: 2名				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(土木・建築) 理由: 同僚が大卒のため ・経験5年以上 理由: 実際に教えるのに必要なため				
	気候(良好) 気温(17-25℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JVA JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月15日

調査者名: 渡部 健彦

要請番号(JL 413 - 06 - 0 - 23)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	職種 造園 (コード 460)	○新規 ○交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[英 語]) landscape architecture			1 18年度2次隊	SV/短期等
大分類: 公共・公益事業		分野: 社会・経済インフラ		年 月 から	
中・小分類: 建築住宅		課題: 維持管理体制の強化		プログラム名: 維持管理体制強化プログラム	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省 (現地公用語) Department of Provincial and Local Government Affairs				
	2) 配属先名 (日本語) ココポ・ブナマミ市役所 (現地公用語) Kopopo/Vunamami Local Level Government				
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から北東方向 770 Km イーストブリテイン州ラバウル 主要都市(ココポ市内)までの交通手段及び所要時間()で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ココポ・ブナマミ市役所は、インフラ整備、保健、保安、教育、農業、福祉分野等の行政サービスを行っている。年間予算は120万キナ(約3600万円)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ココポ市全体で大小さまざまな規模にて市内緑化整備事業が計画され実施中である。しかしながら、その計画の実行にあたって、設計、施工管理の知識を有するスタッフが存在しないため、同事業を推進する人材を要請するに至り、協力隊員が2代に渡り協力している。現実的に同整備事業はスタートしたばかりで、事業の推進には継続した隊員の派遣が必要である。前任者は、市内メインストリートの緑化整備に取り組み、5ヶ所のロータリーの整備が完了し、樹木の剪定、刈り込み、植栽地の除草、植物の補植等の管理を継続的に行なっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ココポ市内緑化整備事業を進めていく上で、前任者活動を引継ぎ推進していくこととなる。具体的には: ①市内メインストリートの緑化整備に取り組み、5ヶ所のロータリー内の樹木の剪定、刈り込み、植栽地の除草、植物の補植等の管理。 ②市内景観形成に向けての中心部の海岸緑化整備等の計画・施工・管理 ③いずれも、同僚と協働しながらの活動となり、必要に応じた指導・助言が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 園芸具(スコップ、一輪車、ショベル、剪定用はさみ、ワイヤー、ネット)				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は、男性、26歳で、造園に関しての知識は有していないが、前任者との協働の中で知識と技術を少しずつ身に付けてきはじめています。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ ピジン 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 治安上から ・ 小型自動二輪免許 理由: 単車を利用した巡回活動の必要性から ・ 緑化事業経験2年以上 理由: 業務上の必要性から				
概 地 況 概	気候(熱帯雨林)	気温(25~35 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

